

平成 30 年度文部科学省委託事業

「専修学校グローバル化対応推進支援事業」

各地域における外国人留学生の戦略的受入れに向けた体制整備

大阪型専修学校グローバル化対応推進事業 2018

成果報告書



一般社団法人大阪府専修学校各種学校連合会

平成 31 年 2 月

目 次

はじめに.....	2
I. 委託事業概要.....	3
1. 委託事業名.....	3
2. 委託事業実施期間.....	3
3. 委託事業趣旨・目的.....	3
4. 戦略的に外国人留学生の受入れを進める国（地域）並びに分野について.....	4
5. 会議の開催と連携・協力体制.....	5
II. 委託事業実施内容.....	7
1. 実施事業名.....	7
2. 個別事業の実施内容.....	7
(1) 広報事業.....	7
1) 留学生支援サイト コンテンツ拡充と運営.....	7
2) 留学生支援サイトへの誘引ツールの制作・配布.....	14
(2) 研修・交流事業.....	19
1) 日本語教育機関との交流会.....	19
2) 専門学校教職員向けの研修会.....	21
3) 外国人留学生採用（検討している）企業との交流会.....	33
3. その他取組み（TCE 財団受託事業との連携 大専各独自事業について）.....	52
(1) 職業教育・キャリア教育財団連携事業への連携プロジェクト.....	52
1) 東南アジア 8 カ国との連携プロジェクト 招へい者の視察等受け入れ.....	53
2) 東南アジア 8 カ国との連携プロジェクト シンポジウム.....	54
(2) 大専各独自事業 外国人留学生のための出前授業.....	55
4. 事業実施に伴う成果物.....	56
5. 平成 31 年度実施予定の取組みについて.....	57
6. 事業実施体制.....	58

はじめに

一般社団法人大阪府専修学校各種学校連合会(以下、大専各)では、平成 19 年の留学生委員会発足から、様々な外国人留学生（以下、留学生）に関わる取組みを行って参りました。特に留学生が専門学校に『入学を考える、学ぶ、卒業後の進路としての就職まで導く』という入口から出口までの体系化に力をいれてきました。取組み一例としてベトナムやインドネシアなどの海外教育機関との積極的な交流を行い、海外における専門学校の認知・理解度の向上につなげる、また大阪という地域特色を絡めた留学生の良さを冊子にまとめた情報冊子「魅力発見 BOOK」の制作、そして様々な情報を発信できる「留学生支援サイト」の運営などがあげられます。

現在、これらの取組みが実を結び、日本語教育機関・留学生採用企業といった関係各所との連携が広がり、研修会や交流会を定期的で開催できるまでに至っています。とくに日本語教育機関との関係では、専門学校の職業教育を出張型で体験できる『出前事業』といった新しい取組みも生まれ、留学生にとって進路選択における情報提供を行っています。このような取組みを下地とし、昨年度（平成 29 年度）から文部科学省委託事業「専修学校グローバル化対応推進支援事業」として「各地域における外国人留学生の戦略的受入れに向けた体制整備、大阪型専修学校グローバル化対応推進事業」を受託、実施しました。本年度（平成 30 年度）は事業 2 年目であり、より内容の体系化を進めて参りました。

留学生は、専門学校をはじめとする高等教育機関で高度な専門性・技術や日本語能力を身につけるのみならず、日本の文化を深く理解する貴重な人材です。つきましては本書を参考にいただき、専門学校としてさらなる留学生への支援・教育に一層のご理解を深めていただければ幸いです。

末筆ながら、本事業にご協力を頂きました関係各位の皆様方に心より御礼申し上げるとともに、今後も引き続き宜しくご指導、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成 31 年 2 月
一般社団法人大阪府専修学校各種学校連合会
留学生委員会

平成 30 年度文部科学省委託事業「専修学校グローバル化対応推進支援事業」
各地域における外国人留学生の戦略的受入れに向けた体制整備
「大阪型専修学校グローバル化対応推進事業 2018」

成果報告書

I. 委託事業概要

1. 委託事業名

平成 30 年度文部科学省委託事業「専修学校グローバル化対応推進支援事業」
各地域における外国人留学生の戦略的受入れに向けた体制整備
「大阪型専修学校グローバル化対応推進事業 2018」

2. 委託事業実施期間 平成 30 年 5 月 23 日～平成 31 年 3 月 1 日

3. 委託事業趣旨・目的

大阪府・大阪市では平成 28 年度に策定した「大阪都市魅力創造戦略 2020」の重点事業として「外国人留学生の受入と定着支援」を展開することとしている。そして K P I として 2020 年に大阪で学ぶ留学生数を 23,000 人（平成 28 年 18,411 人）に増加させることを設定している。その中で、大阪における専修学校が受入れている留学生の推移は順調に伸びており、大専各としては引き続き、行政が掲げる目標の十分なる受け皿となりえるよう努めていく。そこで大切なことは量的成果だけでなく、留学生の生活や就職の面といった質的成果でも高い実績を求めていくことが重要だと考える。

前述の通り、大専各ではこれまで様々な取組みを行ってきた。そしてその流れを元に、平成 29 年度は専修学校グローバル化対応推進事業の受託事業として、『大阪型専修学校グローバル化対応推進事業』を実施した。事業の位置づけは、今まで実施してきた取組みの発展版である。事業の柱を広報事業・研修・交流事業とし、まさに入口から出口までの留学生に対する広報・支援を行った。結果として、実施から間もないため数値的な検証は今年度も継続して行っていくが、確実に成果へと結びついていると考える。

このような観点から平成 30 年度は『大阪型専修学校グローバル化対応推進事業 2018』として、大専各という組織的活動のモデルケースを確立することを目的として実施した。そして、各取組みの中で十二分に専修学校の魅力を発信し、日本語教育機関、留学生採用企業、行政との連携をさらに強化していく、他地域の先行事例として先導していくプロジェクトを目指し実施した。

4. 戦略的に外国人留学生の受入れを進める国（地域）並びに分野について

（1）ターゲット国

ベトナム・インドネシア・ミャンマーの3か国

現在、日本への留学生動向ではベトナム・ネパール・インドネシア・スリランカ・ミャンマーなど東南アジアからの増加が目立つ。そして日本への関心度の尺度として、現地日本語教育機関数や学習者数などを国別に考慮すると、ベトナム・インドネシア・ミャンマーがまとまった学習者数・教育機関数としてあげられる。この3か国は、日本企業の経済進出やODA実績からみても、今後より日本との関係性拡大が見込める国であると考え、本プロジェクトのターゲット国として設定する。

「出身国別留学生数」

「2015年日本語教育機関調査」

		平成25年度		平成29年度	
TOP10	1 中国	81,884	60.4%	中国	107,260 40.2%
	2 韓国	15,304	11.3%	ベトナム	61,671 23.1%
	3 ベトナム	6,290	4.6%	ネパール	21,500 8.1%
	4 台湾	4,719	3.5%	韓国	15,740 5.9%
	5 ネパール	3,188	2.4%	台湾	8,947 3.4%
	6 インドネシア	2,410	1.8%	スリランカ	6,607 2.5%
	7 タイ	2,383	1.8%	インドネシア	5,495 2.1%
	8 マレーシア	2,293	1.7%	ミャンマー	4,816 1.8%
	9 アメリカ合衆国	2,083	1.5%	タイ	3,985 1.5%
	10 ミャンマー	1,193	0.9%	マレーシア	2,945 1.1%
	TOP10小計	121,747	89.9%	TOP10小計	238,966 89.5%
全体計		135,519	100.0%		267,042 100.0%
TOP10に占める	非漢字圏	19,840	16.3%	非漢字圏	107,019 44.8%

独立行政法人日本学生支援機構(JASSO)調査データより

国	機関数	教師数	学習者数				合計
			初等教育	中等教育	高等教育	その他教育機関	
インドネシア	2,496	4,540	6,504	703,775	26,981	7,865	745,125
			0.90%	94.50%	3.60%	1.10%	
タイ	606	1,911	3,601	115,355	24,789	30,072	173,817
			2.10%	66.40%	14.30%	17.30%	
ベトナム	219	1,795	0	10,995	19,602	34,266	64,863
			0.00%	17.00%	30.20%	52.80%	
フィリピン	209	721	1,019	5,595	15,572	27,852	50,038
			2.00%	11.20%	31.10%	55.70%	
マレーシア	176	430	0	17,450	12,442	3,332	33,224
			0.00%	52.50%	37.40%	10.00%	
ミャンマー	132	524	0	0	762	10,539	11,301
			0.00%	0.00%	6.70%	93.30%	
シンガポール	30	227	18	1,336	3,947	5,497	10,798
			0.20%	12.40%	36.60%	50.90%	
カンボジア	29	157	15	648	583	2,763	4,009
			0.40%	16.20%	14.50%	68.90%	
ラオス	14	49	261	202	265	318	1,046
			25.00%	19.30%	25.30%	30.40%	
ブルネイ	2	3	0	0	155	61	216
			0.00%	0.00%	71.80%	28.20%	
東ティモール			NO DATE				

国際交流基金より

（2）ターゲットとする分野

「工業」「商業実務」「文化・教養」

大阪では、正社員の人手が不足していると回答した企業が42.1%ある。傾向としてこの数値は年々増えており、「建設55.8%」「サービス46.8%」など全体の値を大きく上回っている業界も多数ある。そういった中で、このように人手不足を感じている企業は、留学生採用のニーズがあるのかを見極める必要がある。計画段階での判断材料として、以下記載する。

①2017年にある建設の専門学校が建設企業120社に向けて、留学生採用セミナーの

案内を出した。結果、25社のセミナー参加と、この業界の関心の高さが伺える。

②現在、大阪は訪日外国人客（インバウンド）数が伸びている（H29年度1,100万人）。

帝国データバンクがリサーチした結果からもインバウンドに関連する業界として、ホテル・観光などの人材不足が顕著となっている。

③5/20西日本新聞より「外国人就労、拡大に方針転換 新資格の創設着手 政府、骨太に明記へ」では、具体的な外国人労働者の受け入れ数を発表した。前述の「建設」「宿泊（観光）」も受け入れ数を明記しているが、単純労働ではなく、中核・高度人材を創出するには、とりわけ日本語という語学・文化をしっかりと習得していく必要がある。

以上から、建設をはじめとする『工業分野』、ホテル・観光などの『商業実務分野』、そして日本語教育としての『文化・教養分野』を、平成29年度に引き続きターゲット分野として選択した。

「従業員の過不足感」

(%)

		「不足」計	適正	「過剰」計
正社員	2016年7月	35.1	51.1	13.8
	2017年1月	39.6	48.7	11.6
	2017年7月	42.1	47.2	10.7
非正社員	2016年7月	20.7	67.7	11.5
	2017年1月	24.7	65.5	9.7
	2017年7月	25.5	65.6	8.9

帝国データバンク「人手不足に対する大阪府企業の動向調査 2017/9/25」より

https://www.tdb.co.jp/report/watching/press/pdf/s170902_58.pdf

外国人労働者の受け入れ数

分野	期間	人数
介護	毎年	1万人程度
農業	2023年まで	最大10.3万人
建設	2025年まで	30万人以上
造船	2025年まで	2.1万人
宿泊	2030年まで	8.5万人

※政府試算

日本で働く外国人労働者



5/20 5/21 西日本新聞 掲載

https://www.nishinippon.co.jp/feature/new_immigration_age/article/417749/

https://www.nishinippon.co.jp/feature/new_immigration_age/article/418040/

5. 会議の開催と連携・協力体制

(1) 実施委員会 (2回) の開催

・第1回 平成30年8月3日 (金) / ・第2回 平成30年12月14日 (金)

大阪の専修学校（主に専門学校）の魅力を国内外へ向けて発信するうえで、留学生の生活や就職といった面でも高い成果を求めていくことが必須である。その為に本事業「大阪型専修学校グローバル化対応推進事業」では、産官学の連携強化をし、前述の「広報事業」「研修・交流事業」へ企業・行政等と連携・実務協力を得るために、次ページ（3）に記した団体を招集し実施委員会を開催した。また、最終段階での「広報事業」「研修・交流事業」内容の確認、修正と経過報告および今後の発展・活用について意見聴取を行った。

(2) ワーキング会議 (7回)

- ・第1回平成30年8月3日 (金)
- ・第2回平成30年8月24日 (金)
- ・第3回平成30年9月28日 (金)
- ・第4回平成30年10月19日 (金)
- ・第5回平成30年11月30日 (金)
- ・第6回平成30年12月14日 (金)
- ・第7回平成31年1月18日 (金)

事業実施のための現状把握、課題の共有を行い、各事業の構成について議論するための会議を開催した。

(3) 連携・協力体制

【大阪府】

大阪型専修学校グローバル化対応推進事業の遂行にあたり、実施委員就任、行政の面からの協力及び助言を頂いた。

【大阪観光局】

大阪型専修学校グローバル化対応推進事業の遂行にあたり、広報面からの協力を頂いた。

【大阪商工会議所】

大阪型専修学校グローバル化対応推進事業の遂行にあたり、大阪の企業への周知と呼びかけの協力を得た。

【関西経済連合会】

大阪型専修学校グローバル化対応推進事業の遂行にあたり、広報面からの協力を頂いた。

【職業教育・キャリア教育財団(以下、TCE 財団)】

大阪型専修学校グローバル化対応推進事業の遂行にあたり、協力及び助言を得た。

【日本貿易振興機構（ジェトロ大阪）】

大阪型専修学校グローバル化対応推進事業の遂行にあたり、企業の要望、留学生受け入れの傾向など協力及び助言を頂いた。

【日本語教育振興協会】

大阪型専修学校グローバル化対応推進事業の遂行にあたり、広報面からの協力を頂いた。

【日本教育基盤財団】

大阪型専修学校グローバル化対応推進事業の遂行にあたり、広報面からの協力を頂いた。

II. 委託事業実施内容

1. 実施事業名

(1) 広報事業

- 1) 留学生支援サイト コンテンツ拡充と運営
- 2) 留学生支援サイトへの誘引ツールの制作・配布

(2) 研修・交流事業

- 1) 日本語教育機関との交流会
- 2) 専門学校教職員向けの研修会
- 3) 外国人留学生採用（検討している）企業との交流会

2. 個別事業の実施内容

(1) 広報事業

1) 留学生支援サイト コンテンツ拡充と運営

①概要

留学生に対する入口から出口までの支援を行う上で、情報発信は必要不可欠である。その主たるターゲットは以下の通りである。

- 1.国内の日本語教育機関に在籍している留学生
- 2.国内の日本語教育機関の教職員
- 3.国内の留学生の採用に意欲のある（予備軍含む）企業
- 4.海外に在住し、日本留学に興味がある方
- 5.海外の日本語教育機関（留学生センター、大学など）

大専各では、情報発信のツールとして留学生支援サイトを持っている。平成 29 年度の「大阪型専修学校グローバル化対応推進事業」にて、上記 4.5.に該当する、海外からのアクセスに対応できる多言語翻訳されたランディングページを作成した。そして平成 30 年度は、特に 1.2.3.に該当するターゲットに、よりアクセス・閲覧してもらえるサイト構築のため、コンテンツの拡充ならびに運営スペックの改善を行った。

なお、平成 29 年度の「大阪型専修学校グローバル化対応推進事業」で実施した多言語翻訳ランディングページの活用として、平成 30 年度は、別事業で行われている日本教育基盤財団の海外 SNS プロモーション事業（海外 SNS サイトリンク設定のご協力）や TCE 財団事業などと積極的に連携を図り、今後の成果に結びつけるための働きかけを行った。

大専各の留学生支援サイトは、平成 29 年度に立てた計画通り、どれだけアクセス数を増やせたかが、成果指標の重要な要素だと考えている。

しかし当初立てた計画では、3 年後には海外からの月間セッション数が 1,000 を越える（2018 年 3 月までで月間平均@78）ことを設定していた。

この海外からの月間セッション値は、大専各独自で海外向け Web プロモーションを行うことを前提に設定していたが、現況は他の採択事業（日本教育基盤財団や TCE 財団など）との連携を主軸とするため、事業を計画する段階で目標値を再考した。そのうえで、新たにサイト全体の情報発信力『より見られる Web サイト』のバロメーターとして、セッション数・1 人あたりの PV 数、直帰率を新たに設定した。

【サイトコンテンツ】

- 1)動画チャンネル（動画コンテンツの掲載校拡充）／2)専修学校魅力発信 web／3)働く 活躍する！卒業生／
4)職業教育を体験！出前授業／5)海外対応のドメイン・サーバー変更

②具体的活動

1) 動画チャンネル（動画コンテンツの掲載校拡充）

平成 29 年度事業では You Tube タグを用いて、同年受託事業で製作した海外向け動画コンテンツ「Enjoy studying in Osaka,Japan」は視聴できるようになっていた。また一部の大専各会員校のオリジナル動画も視聴が可能になっており、平成 30 年度においては、この発展版として、動画コンテンツの拡充を行った。具体的には、会員校オリジナル動画掲載を増やすよう周知し、サイト閲覧者の興味関心を引き立てるコンテンツづくりを目指した。また視聴可能な動画の本数が増えれば、こういった動画がよく視聴されているのか、こういったユーザー層なのか、行動フローはどうなっているのかなど、ログ解析の一環として検証も行っていく。

2) 専修学校魅力発信 web

平成 29 年度「大阪型専修学校グローバル化対応推進事業」で実施した「専門学校グローバル人材魅力発見 BOOK 2018 大阪版」の情報を MENU ごとで切り分け、Web サイト内でコンテンツ化を行った。これにより、今まで培ってきた情報をロスなく情報発信でき、サイト閲覧者、特に留学生採用に興味・関心がある企業に向けたものとなった。

「専門学校グローバル人材魅力発見 BOOK 2018 大阪版」の掲載内容を Web サイト内でコンテンツ化。

- | | |
|--------------------|---------------------------|
| ・データで見る外国人留学生 | ・外国人留学生採用企業の声 |
| ・大阪の専門学校のここが魅力 | ・留学生の受入れ校一覧 |
| ・留学生の歩み～日本で就職するまで～ | ・外国人留学生採用、就労ビザの申請に関する基礎知識 |

動画チャンネル同様に留学生支援サイトに掲載して終わりではなく、MENU ごとの閲覧数やユーザー層、行動フローなど把握して、今後の取組みに活用していく。

3) 働く 活躍する！卒業生

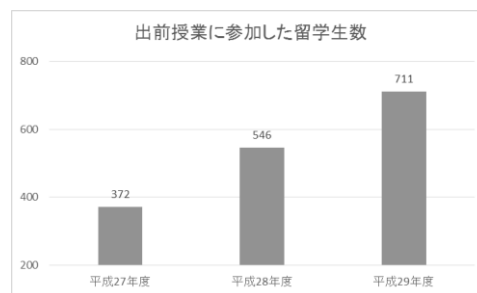
平成 29 年度開催した実施委員会の中で以下のような意見があった。『企業側から専門学校をみた場合、もっと専門学校として学びの成果を可視化すべきではないか？』という意見である。これは、留学生を採用したい！という企業は増えているものの、まだまだ絶対数としては少ない状況である。また別の側面では大阪の専門学校は、留学生の日本企業へと就職実績は多数あると自負している。この実績を Web サイト上で情報発信することが留学生採用を検討している企業にとっては、実例として採用の後押しになると考える。よってコンテンツイメージとしては、平成 29 年度は 50 人以上の様々な業界に就職した留学生インタビューを掲載するものとした。なお、このコンテンツは毎年度掲載情報を追加しやすくするために CMS 化した。これにより、掲載数が増えていくことで様々なログ解析（閲覧数、ユーザー層、行動フロー）もデータ分析として活用できることを想定した。

4) 職業教育を体験！出前授業

大専各で日本語教育機関向けに行っている出前授業。平成 29 年度 711 人の留学生が、この出前授業を体験してくれた。年を追うごとに、体験者数は伸びており、成果はますますである。

(右グラフ参照) このような状況のなか出前授業は、他の専各団体が行っておらず、大専各の先進的取組みである。

だからこそ、大専各留学生支援サイト内のコンテンツに加え、体験講座の検索や絞込みで日本語教育機関側の利便性向上を図り、専門学校側も体験講座の追加がフレキシブルにできるなど仕組みを実装する。そしてこのような仕組みを設けるからこそ、出前授業自体の質をより向上させ、発展していく情報を多面的に構築できると考えている。本取組みをモデルケースとして、これにより他団体でも実施・導入への糸口を見出せるようにする。



5) 海外対応のドメイン・サーバー変更

大専各支援サイトは <http://www.daisen-ryugaku.com/> のドメインであった。これは、開設当初の目的として問題なかったが、本事業のように海外広報まで、本サイトで行っていくモデルケースを構築していくには、ドメインやサーバーの環境は変更する必要がある。平成 30 年度事業内でドメインを変更（新ドメイン <https://www.study-osaka.com/>）し、サーバー環境を整えた。そしてその後、効果検証をとりまとめるものとする。

③KPI（重要達成度指標）の設定と計測・評価

今回の取組みによって、留学生支援サイトが良くなったと客観的に示すために 1 から 4 に項目をわけて年度ごとに目標を設定した。

1. どれだけアクセスされたのか？⇒セッション数
2. 海外からのアクセスはどうだったのか？⇒海外からのセッション数
3. アクセスした人が、しっかりとサイトを閲覧しているのか？⇒1 人あたりの PV 数
4. 魅力あるサイトなのか？⇒直帰率の低減

なお、各項目の数値については、以下の考えに基づき設定した。

a. 月間セッション数 (1,000)

今回の取組みでは、後述する「誘引ツール」の活用によって、全体のセッション数が向上する傾向が強い。リスティング広告など Web プロモーションを利用すれば、より高い設定値を設けることもできるが、コストと来訪者の質低下が懸念材料となる。よって本年度としては、「誘引ツール」活用を考慮した数値として、現状からプラスした設定値とした。

b. 海外からの月間セッション数 (200)

他採択事業である日本教育基盤財団で行っている海外 SNS プロモーションの波及効果を予定して設定した数値である。また、補足として大専各としても海外の大学をはじめとする教育機関と交流がある。動画など支援サイトのコンテンツがより充実することで、そういった海外教育機関を通しての案内を増やし

ていきたいと考えている。

c.1 人あたりの PV 数 (3.0)

現状 (1.59) から検討した設定である。数値が多ければ多いほど、それだけサイト内を閲覧してくれていると判断できるものである。まず、本年度としては、大専各のオフィシャル Web サイト

(<http://www.daisenkaku.or.jp/>) の 1 人あたりの PV 数を参考にして設定した。(c f. H29 年度 3.1 ページ/セッションであった)

d.直帰率 (50%)

現状 (81.33%) から検討した設定である。世間一般に言われているコーポレートサイト等の直帰率は 40-50%が目安であるといわれている中で、大専各オフィシャル Web サイトでも 45.90%であったので以上の数値を参考と設定した。

【KPI 設定のまとめ】

平成 30 年度事業

- a.月間セッション数 平均 789⇒1,000
- b.海外からの月間セッション数 78⇒200
- c.1 人あたりの PV 数 1.59⇒3.0
- d.直帰率 81.33%⇒50%に低減

平成 31 年度事業目標

- a.月間セッション数 平均 1,000⇒1,300
- b.海外からの月間セッション数 200⇒300
- c.1 人あたりの PV 数 3.0⇒3.0 をキープ
- d.直帰率 50%⇒40%に低減

【KPI の計測・評価】

平成 30 年度事業

A.ログ解析 2018/10/1～2018/12/31 (公開日 2018/10/1- 報告書作成日 2019/1/17)

- 結果 月間セッション数 1,000 ⇒平均 747
- 結果 海外からの月間セッション数 200 ⇒ 平均 100
- 結果 1 人あたりの PV 数 3.0 ⇒ 平均 2.65
- 結果 直帰率 50% ⇒ 平均 54.89%

報告書を作成するタイミングから、成果の指標となる期間が短いことは否めないことであるが、結果はすべて未達成である。しかし「月間セッション数」以外はリニューアル前後で比較すると大きく改善している。ここからの所見としては、本取組み「留学生支援サイトのコンテンツ拡充と運営」を行ったことで、掲げてきた「より見られる Web サイト」という目標は捉えることができたと考えられる。具体的にリニューアル前後で比較すると以下の通りである。

- a.月間セッション数 平均 789⇒平均 747
- b.海外からの月間セッション数 78⇒平均 100
- c.1 人あたりの PV 数 1.59⇒平均 2.65
- d.直帰率 81.33%⇒平均 54.88%

しかし、現段階では設定したKPIに届いていないのは事実である。引き続き定点観測で状況を把握するとともに、各数値増加にむけた工夫や取組みを見出していく。

B. 留学生支援サイト 直近でのログ解析

2019.1.1-2019.1.17 セッション数 632

「月間セッション数」については、ドメイン変更の影響により自然検索での流入が減少していたが、検索順位が改善されてきており、直近のセッション数は632と、1月末にはKPIである月間1,000を達成する見込みである。現状としては、リニューアル効果が現れていると考えている。

(1) - 1) 留学生支援サイト <https://study-osaka.com/> サイトマップ

第1階層	第2階層	第3階層
1 TOP		
2	日本留学を目指す方へ(英語)	
3	日本留学を目指す方へ(繁体字)	
4	日本留学を目指す方へ(簡体字)	
5	日本留学を目指す方へ(ベトナム語)	
6	日本留学を目指す方へ	大阪の専門学校のここが魅力 専門学校MOVIE 働く・活躍する卒業生 留学生受入れ校一覧 データで見る外国人留学生 日本留学を目指す方へ お知らせ
7	日本語教育機関の方へ	大阪の専門学校のここが魅力 専門学校MOVIE 職業教育を体験！出前授業 留学生受入れ校一覧 働く・活躍する卒業生 留学生の歩み～日本で就職するまで～ 外国人留学生採用企業の声 教材提供サービス 日本語教育機関の方へ お知らせ
8		
9	企業の皆様へ	大阪の専門学校のここが魅力 専門学校MOVIE 働く・活躍する卒業生 留学生受入れ校一覧 外国人留学生採用、就労ビザの申請に関する基礎知識 留学生の歩み～日本で就職するまで～ 外国人留学生採用企業の声 データで見る外国人留学生 企業の皆様へ お知らせ
10	大専各とは	
11		会員校一覧
12		活動実績
13	専門学校の魅力	
14		大阪の専門学校のここが魅力
15		留学生受入れ校一覧
16		留学生の歩み～日本で就職するまで～
17		外国人留学生採用企業の声
18		データで見る外国人留学生
19		外国人留学生採用、就労ビザの申請に関する基礎知識
20	専門学校MOVIE	
21	働く・活躍する卒業生	
22	職業教育を体験！出前授業	
23	お知らせ一覧	
24	お問い合わせ	
25	リンク集	
26	個人情報保護方針	
27	著作権・免責事項	
28	サイトマップ	

(1) - 1) 留学生支援サイト コンテンツ拡充と運営

留学生支援サイト <https://study-osaka.com/> / トップページ



日本語学校の先生方へ

出前授業

専門学校で行っている授業を
日本語学校でも体験できます!



外国人留学生にとって
大阪の専門学校

ここが魅力

Senmon Gakko in Osaka
Attractiveness

学びやすい!
母国に似てる!

インターンシップ
も充実!

夢を叶える
環境がある!



留学生の歩み
～日本で就職するまで～
My History Job Hunting in Japan



外国人留学生
採用企業の声

Foreign Stunets Recruiters'
Voice



留学生受入れ校一覧



就労ビザ申請の基礎知識



働く・活躍する卒業生
Graduates' Voice

ベトナム



職種: 管理・通訳

TRAN ANH TUAN SON (チャン アン トゥアン ソン) さん

勤務先: GFE協同組合

香港



職種: 貿易業務

胡潔玲 (コケツレイ) さん

勤務先: (株)ベリカ
部署・役職: 貿易業務一化化粧品輸出、容器輸入など 調達部

中国



職種: 自動車整備士

沈金 (シンキン) さん

勤務先: 南通蘇江集団一汽車田4S店
【中国】
部署・役職: サービス部機電組

中国



職種: 事務・サービス

陳興 (チンコウ) さん

勤務先: (株)ICコスコーポレーション
部署・役職: コンシューマ対応部署

中国



職種: ニット技術者

周 洋洋さん

勤務先: 株式会社員精機製作所
部署・役職: トータルデザインセンター 講習グループ

働く・活躍する卒業生一覧へ
All List

お知らせ
Information

2018.10.01 企業の方へ

留学生採用企業交流会開催のご案内

2018.10.01 会員校の方へ

留学生採用企業交流会開催のご案内

2018.10.01 日本語教育機関の方へ

出前授業のご案内

2018.10.01 お知らせ

ホームページリニューアルのお知らせ

お知らせ一覧へ
All List

文部科学省委託事業
平成29年度専修学校
グローバル対応推進支援事業
成果報告

活動実績

一般社団法人大阪府専修学校各種学校連合会

大専各 留学生支援サイト

▶ 日本留学を目指す方へ

▶ 日本語教育機関の方へ

▶ 企業の皆様へ

▶ 専門学校U/MOIE

▶ 大専各とは

▶ 専門学校の魅力

▶ 職業教育を体験！出前授業

▶ 働く・活躍する卒業生

▶ お知らせ一覧

▶ プライバシーポリシー

▶ 著作権・免責事項

▶ リンク集

▶ お問い合わせ

▶ サイトマップ

▶ 一般社団法人大阪府専修学校各種学校連合会

2018 Daisenkaku © All rights reserved

13

2) 留学生支援サイトへの誘引ツールの制作・配布

①概要

前述の取組みである『①留学生支援サイトのコンテンツ拡充と運営』については、対象者に『より見られる Web サイト』作りのため行うものである。Web サイトの内容は、ターゲットにあげている方々の閲覧満足度をアップさせるサイトの充実が必要ではあるが、何か特別に新たな訪問者を連れてくる取組みではない。そのため、サイト構造の整理整頓を行い、コンテンツ拡充した留学生支援サイトをよりみてもらうためには、別途誘引施策が必要である。

初年度に計画した2年目（本年度）以降の取組みは、海外での Web プロモーションを行い、海外からのサイト訪問者を増やすことに重点をおいていた。しかし、海外広報は、他の採択事業との連携をはかることに転換した。これにより当初目論見ではないものの、ある一定数の海外から留学生支援サイトへのセッション数は見込めると考えている。

別途誘引を強化すべきは、「国内の日本語教育機関の教職員」と「国内の留学生の採用に意欲のある（検討している予備軍含む）企業」である。そこで、その方々に理解・共感を得て、留学生支援サイトにアクセスし、利用してもらうことを目的とした誘引ツールを制作・配布するものとした。誘引ツールは、配布しやすいように体裁を簡易（A4・4P）にし、日本語教育機関用、企業用とターゲット別の2種とした。配布ルートは、大阪商工会議所、関西経済連合会、日本貿易振興機構、日本語教育振興協会、大阪観光局など各種団体の協力のもと行うことができた。

なお、初年度の平成29年度委託事業で制作した「専門学校グローバル人材魅力発見 BOOK 2018 大阪版」は、印刷したもののすべての配布を終えている。この後継にあたるツール制作は、平成30年度に執り行わなかった。平成29年度（初年度）の3ヵ年事業計画内には記載していたが、前年度事業から完成して間もないため、平成30年度は完成した成果物などをもとに企業・団体へしっかりと要望や改善点などヒアリングし、事業3ヵ年目の平成31年度において、制作を予定している。その際は、企業向けの留学生支援サイト誘引ツールの役割も兼ねることが出来る内容としたい。また、日本語教育機関向けは、平成30年度の反響結果によっては在版の増刷で、計画性をもって活用できるようにする。

②具体的活動

留学生支援サイトへの誘引ツール（後ページに冊子を掲載）

仕様：A4 サイズ・4P の簡易版

種類：①留学生採用検討企業向け 5,000 部／②日本語教育機関・進路指導向け 5,000 部

企業向け、日本語教育機関向け2種類のツールを作成。ツール体裁は、簡易にして（A4・4P）、できるだけロット数を増やし、多くのステークホルダーに行き渡すことに重点をおいた。

③KPI（重要達成度指標）の設定と計測・評価

この取組みにおける KPI 設定の考え方は、「留学生支援サイトコンテンツ拡充と運営」と同様である。（KPI 設定の補足として、今回の留学生支援サイトに関する取組みでは、リスティング広告などの有料 Web プロモーションは一切行わない。よって、セッション数というサイト訪問者が今より増える一番の要因は、この誘引ツールを見ることだと考えている。ログ解析では日別セッション数まで把握することが可能である。よって誘引ツールで何人のセッション数獲得に貢献できたかという厳密な数値把握は難

しいまでも、誘引ツールを企業や日本語教育機関に配布した時期、研修・交流会を開催して、ツールを参加者に配布した時期などは明確にすることができるので、その直近の動きを参考にすることができると考えている。)

今後も継続して誘引ツールを利用した告知に努める。2018 年 11 月に(株)凡人社により以下の広告掲載のご協力をいただいた。冊子名：「日本語教材リスト 2018-2019(株)凡人社」に大専各のサイトリニューアル告知を無料掲載(2018 年 11 月発刊)。本冊子は、凡人社サイトでも 2019 年 1 月ごろから掲載予定)。

【KPI 設定のまとめ】

①留学生支援サイトのコンテンツ拡充と運営 と同様

平成 30 年度事業成果として

- ・月間セッション数 平均 789⇒1,000
- ・海外からの月間セッション数 78⇒200
- ・1 人あたりの PV 数 1.59⇒3.0
- ・直帰率 81.33%⇒50%に軽減

平成 31 年度事業成果目標について

- ・月間セッション数 平均 1,000⇒1,300
- ・海外からの月間セッション数 200⇒300
- ・1 人あたりの PV 数 3.0⇒3.0 をキープ
- ・直帰率 50%⇒40%に軽減

【KPI の計測・評価】

平成 30 年度事業では以上の KPI 設定をクリアするための誘引ツールの配布は以下のとおり行った。

①誘引ツール配布先

(1) 留学生採用検討企業向け誘引ツール (5,000 部)

大阪商工会議所/関西経済連合会/ワーキング校経由/池田泉州銀行/森興産/関西留学生国際交流支援連絡会/
大専各会員校・他専各団体/行政/企業交流会

(2) 日本語教育機関・進路指導向け誘引ツール (5,000 部)

日本語教育機関(全国・1校5部)/ワーキング校経由/大専各会員校・他専各団体/行政

②ログ解析 2018/10/1～2018/12/31 (公開日 2018/10/1- 報告書作成日 2019/1/17)

- 結果 月間セッション数 1,000 ⇒平均 747
- 結果 海外からの月間セッション数 200 ⇒ 平均 100
- 結果 1 人あたりの PV 数 3.0 ⇒ 平均 2.65
- 結果 直帰率 50% ⇒ 平均 54.89%

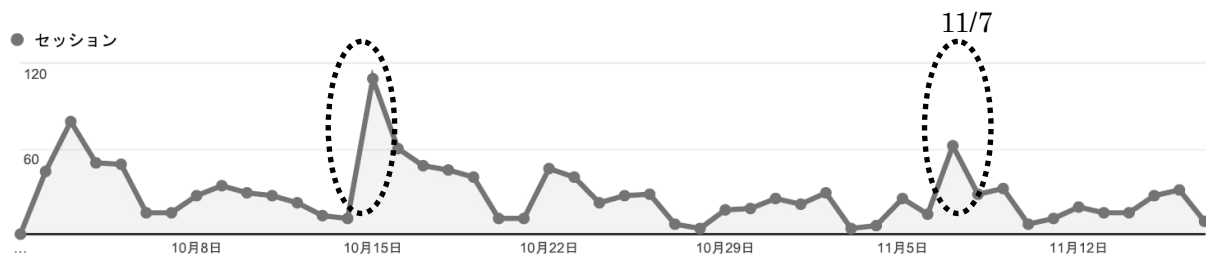
「1)留学生支援サイトのコンテンツ拡充と運営」の報告と同様に、報告書を作成するタイミングから、成果の指標となる期間が短いことは否めないことであるが、成果はすべて未達成である。しかし図 A (後

記) からもわかる通り、10/15 後に盛り上がりが出ている。これは、この誘引ツールの発送が完了した時期と重なっている。誘引ツールをみて、サイトへアクセスしてくれたと判断できる。また成果が未達成ながらも 1 人あたりの P V 数や直帰率などは、前留学生支援サイトからも大幅に改善しており、成果達成まであと一步の状況である。このような結果から、短期間での計測ながらもツールの中身・内容についてもブレていないと考えられる。

現段階において、誘引ツールの今後としての継続的な効果は期待できていると考えている。理由としては、団体配布を依頼している大商や J E T R O、大阪観光局などが今後においても、団体主催の交流会やセミナーなどで継続配布するとの話があり、11/7 大専各主催で行った企業交流会のような形でアクセス数が増える要素が十分あると考えているからだ。(図 A)

しかし、現段階では 1) と同様に設定した K P I に届いていないのは事実である。引き続き定点観測で状況を把握するとともに、各数値増加にむけた工夫や取組みを見出していく。

図 A : 2018/10/1-2018/11/17 留学生支援サイト ログ解析 日別セッション数



(1) -2) 留学生支援サイトへの誘引ツール【①留学生採用検討企業向け】

■その他掲載コンテンツ

大専各とは

一般社団法人 大阪府専修学校各種学校連合会の会員校一覧や活動実績をご紹介します。

データで見る外国人留学生

日本の教育機関に在籍する留学生の人数や就職状況などをデータでご紹介します。

大阪の専門学校がここが魅力

多くの留学生が学ぶ大阪。専門職の就職先が豊富で、就職に貢献する専門学校の魅力をご紹介します。

専門科目の授業体験！出前授業

日本語学校の外国人留学生に専門学校の職業教育を知っていただくための体験授業を配信。カテゴリーと学校名から出前授業が検索でき、申し込みもWebから行えるシステムとなっています。

教材提供サービス

留学生活や日本での生活の指導方法、異文化理解について、授業教材について、ビジネスマナーについてなど、留学生の教育に役立つ教材がダウンロードできます。

留学生採用検討企業担当者様必見

外国人留学生採用のイロハがわかる！

留学生支援サイトリニューアル！

留学生を採用したい

留学生採用の企業の声を知りたい！

外国人社員のビザ申請ってどうすれば？

〇〇業界で活躍している留学生はいる？

一般社団法人 大阪府専修学校各種学校連合会

平成 30 年度文部科学省委託事業「専修学校グローバル化対応進捗支援事業」

大専各留学生支援サイトへ今すぐアクセス！

<https://study-osaka.com>

大専各 留学生 検索

本 Web サイトに関するお問い合わせ先

一般社団法人 大阪府専修学校各種学校連合会
〒534-0026 大阪市東淀川区東中島20-20 大阪私学ビル
TEL:06-6352-0048 FAX:06-6352-7553

知りたい情報がここで見つかる！大専各留学生支援サイトのご紹介

まずはここから

訪問者メニューを確認しよう。

企業採用担当者向けの主なコンテンツ

- データで見る外国人留学生
- 大阪の専門学校のここが魅力
- 外国人留学生採用企業の声
- 留学生の歩み〜日本へ就職するまで〜
- 働く・活躍する卒業生
- 外国人留学生採用、就労ビザの申請に関する基礎知識

PICK UP 1 動画で見よう！専門学校 MOVIE

大阪の専門学校の動画をまとめてご紹介！「どんな学校なのかわからない」という疑問も動画を見れば一目瞭然です。

PICK UP 2 日本で学び、就職する！留学生の歩み

日本留学のきっかけや日本で学んだ技術や知識、そして日本での就職。一人ひとりのケースでご紹介します。

PICK UP 3 聞きたい！留学生採用企業の声

留学生に求める能力は？採用してよかったことは？採用後の声は？留学生採用で参考になる情報を紹介します。

PICK UP 4 留学生受入れ校一覧

最新の大専各加盟校の留学生受入れ実績をご紹介します。分野ごとの学校検索も可能です。

PICK UP 5 就労ビザの申請に関する基礎知識

外国人留学生の採用とビザ取得に関する基礎知識を業務観点から解説。ステップを丁寧に解説します。

PICK UP 6 専門学校出身！働く・活躍する卒業生

専門学校卒業後、さまざまな業界で活躍する外国人留学生をご紹介します。出身国・地域とフリーワードで検索可能です。

今すぐ検索 大専各 留学生 検索

大専各留学生支援サイト <https://study-osaka.com>

大専各留学生支援サイトだけの特長コンテンツ

PICK UP 1 専門学校出身！働く・活躍する卒業生

専門学校卒業後、さまざまな業界で活躍する外国人留学生をご紹介します。出身国・地域とフリーワードで検索可能です。

- 出身国・地域、またはフリーワードで卒業生検索ができます。
- 卒業生はもちろん、出身国や現在の職歴がわかるので、専門学校の学びの先がわかります。
- 職種や業種、業界名でフリーワード検索することで探したい情報が見つかります。

PICK UP 2 動画で見よう！専門学校 MOVIE

大阪の専門学校の動画をまとめてご紹介！新着動画も随時追加中！！

- 一覧で表示されるので見たい動画がすぐ視聴できます。
- 気になる学校は公式サイトや留学生受入れ校一覧で情報チェックできます。
- 留学生のインタビュー動画も掲載しています。

PICK UP 3 留学生受入れ校一覧

最新の大専各加盟校の留学生受入れ実績をご紹介します。

- 学校別の留学生受入れ状況を公開。出身国・地域や学びの分野・学科検索が可能です。
- 学びの分野ごとに学校検索が可能です。

PICK UP 4 就労ビザの申請に関する基礎知識

外国人留学生の採用とビザ取得に関する基礎知識を業務観点から解説。

- 採用校別企業から入るべきビザの種類と在留資格の違いなどを解説。
- 就労ビザの申請業務と要件、在留資格基準などをまとめて解説します。
- 就労ビザの申請業務で提出する資料と回答例をご紹介します。

(1) -2) 留学生支援サイトへの誘引ツール【②日本語教育機関・進路指導向け】

■その他掲載コンテンツ

大専各とは
一般社団法人 大阪府専修学校各種学校連合会の会員校一覧や活動実態をご紹介します。

データで見る外国人留学生
日本の教育機関に在籍する留学生の人数や就職状況などをデータでご紹介します。

教材提供サービス
留学生活や日本での生活の指導方法、異文化問題について、将来設計について、ビジネスマナーについてなど、留学生の教育に役立つ教材がダウンロードできます。

外国人留学生採用・就労ビザの申請に関する基礎知識
外国人留学生を採用する際、または、就労ビザを申請する際の必要となる知識を、まとめて紹介しています。

保存版

**進路指導
担当者必見**

留学生の専門学校進学情報が満載!!

留学生支援サイト リニューアル!

専門学校
について
知りたい!

留学生の
就職って?

「出前授業」
って何?

留学生が
活躍している
業界は?

一般社団法人 大阪府専修学校各種学校連合会
平成 30 年度文部科学省委託事業「専修学校グローバル化対応推進支援事業」

大専各留学生支援サイトへ今すぐアクセス!

<https://study-osaka.com>

大専各 留学生

検索

本 Web サイトに関するお問い合わせ先
一般社団法人 大阪府専修学校各種学校連合会
〒534-0026 大阪市東淀川区東中島6-20-20 大阪私学ビル1F
TEL:06-6352-0048 FAX:06-6352-7553

知りたい情報がここで見つかる!大専各留学生支援サイトのご紹介

まずはここから
訪問者メニューを確認しよう。

日本語教育機関向けの主なコンテンツ

- 大阪の専修学校のここが魅力
- 留学生の歩み〜日本で就職するまで〜
- 働く・活躍する卒業生
- 外国人留学生採用企業の声
- 留学生受入れ校一覧
- 専門科目の授業体験!出前授業

動画で見よう!専門学校 MOVIE
大阪の専門学校の動画をまとめてご紹介!どんな学校なのかわからないという疑問も動画を見れば一目瞭然です。

専門科目の授業体験!出前授業
専門学校で学ぶ授業を日本語学校に出向いて行う「出前授業」。在学中に様々なジャンルの授業が体験できます。

留学生大歓迎!大阪の専門学校の魅力
多くの留学生が学ぶ大阪。専門職の就職先が豊富で、就職に貢献する専門学校の魅力をご紹介します。

聞きたい!留学生採用企業の声
留学生に求める能力は?採用して良かったことは?採用時・採用後の苦労は?留学生採用で得られる情報をご紹介します。

留学生受入れ校一覧
最新の大阪各加盟校の留学生受入れ実績をご紹介します。分野ごとの学校検索も可能です。

専門学校出身!働く・活躍する卒業生
専門学校卒業後、さまざまな業界で活躍する外国人留学生をご紹介します。出身国・地域とフリーワードで検索可能です。

今すぐ検索 大専各 留学生 検索

大専各留学生支援サイト <https://study-osaka.com>

大専各留学生支援サイトだけの特集コンテンツ

PICK UP 1 専門科目の授業体験! 出前授業

専門学校の授業を日本語学校で体験できる「出前授業」。WEB で直接申込*ができます。

- 「工業」「医療」などの7つの大カテゴリと「IT・情報系」「ホテル」といった34の小カテゴリから出前授業が検索できます。
- 希望の出前授業が見つかったらWEBから直接申込が可能です。
- はまざままジャンルが豊富で、選別特別に役立ちます。

※WEBからの直接申込は2019年度スタート予定

PICK UP 2 動画で見よう! 専門学校 MOVIE

大阪の専門学校の動画をまとめてご紹介!
新着動画も続々追加中!!

- 一覧で表示されるので見たい動画がすぐ視聴できます。
- 気になる学校は公式サイトや留学生受入れ校一覧で情報がチェックできます。
- 留学生のインタビュー動画も掲載しています。

PICK UP 3 留学生受入れ校一覧

最新の大阪各加盟校の留学生受入れ実績をご紹介します。

- 学校別の留学生受入れ状況を公開。出身国・地域や学びの分野・学科系統を把握できます。
- 学びの分野ごとに学校検索が可能です。

PICK UP 4 働く・活躍する卒業生

専門学校卒業後、さまざまな業界で活躍する外国人留学生をご紹介します。

- 出身国・地域、またはフリーワードで卒業生検索ができます。
- 卒業生はもたらす、出身国や現在の勤務がわかるので、専門学校の学びの先がわかります。

(2) 研修・交流事業

1) 日本語教育機関との交流会

①概要

専門学校に入学してくる留学生の多くは、国内の日本語教育機関を経由して入学してきているので、日本語教育機関と連携を強化することは大変重要である。平成 29 年度事業では、専門学校の職業教育を理解していただくことと、近年増加している非漢字圏の留学生の日本語教育の難しさをどう克服するかという共同テーマに焦点を当てて、研修と交流会を実施してきた。また大専各では、独自事業として「出前授業」という取組みも実施し、日本語教育機関に在籍する留学生に、専門学校での学びや進路などを直接 PR してきた。このような取組み実績から、年々大阪の専門学校に入学する留学生は増えてきている。しかし課題もある。それは、まだまだ専門学校が行っている職業教育について、日本語教育機関から十分な理解を得られているとは言えないことである。このような現状を払拭するためにも、今年度、日本語教育機関との連携、交流で重要視すべきは、工業・商業実務・文化教養分野に関する職業教育への理解の場を設けることだと考える。以上、企画から実施とその後の効果までを一貫したモデルとして取りまとめる。

②具体的活動

「日本語教育機関教職員向け職業教育セミナー」の開催

利便性を考え大阪私学会館にて、専門学校 6 校（以下）が職業理解のための講義を行った。これは、各専門学校が独自に実施しているオープンキャンパス等とは違い、日本語教員等を対象に、また留学生にも参加できる場として、進学後のミスマッチや日本語能力レベルの確認をしてもらう。具体的には、日本語教員からみれば、どういった専門教育を行っているのか？その結果として、どのような就職先があるのか？また、進学後の授業に対応するには、日本語能力がどれくらい必要なのか？など、この講義を通して理解して頂き、留学生への進路指導としても役立つ内容のものとして開催した。

《1》日本語教育機関教職員向け職業教育セミナー プログラム

～専門学校が実践する職業教育と、その後の就職について～

【日時】平成 30 年 8 月 9 日（木）

「日本語教育機関教職員向け職業教育セミナー」 13：00～17：00 3 階 301～303 号室
（同日開催：「留学生担当教職員向け研修会」10：00～12：00 4 階講堂）

【会場】大阪私学会館

□職業教育セミナー（1 部）

3 0 1 室：日本理工情報専門学校～【自動車整備】

3 0 2 室：ホスピタリティ ツーリズム専門学校大阪～【ホテル】

3 0 3 室：大阪総合デザイン専門学校～【アニメ・漫画】

□職業教育セミナー（2 部）

3 0 1 室：修成建設専門学校～【建築・インテリア】

3 0 2 室：清風情報工科学院～【IT 関係】

3 0 3 室：大阪 Y M C A 国際専門学校～【ホテル】

《2》取組の推進体制

プロジェクト担当を設けて、協議、実行した。

平成 30 年度に行う日本語教育機関との取組みは、今までと違い全く新たなものとなった。従来は、1 つのテーマに沿って、専門学校関係者と日本語教育機関の関係者が一堂に会し話会を行っていたが、今回はより具体的な職業教育の体験につなげることができた。

③KPI（重要達成度指標）の設定と計測・評価

日本語教育機関教職員向け職業教育セミナーの実施が、意義あるものとして客観的に示すために、興味・関心を図る上で【日本語教員の参加者数】と、職業教育に関する理解度を図る上で【参加者アンケートの理解度率】を設定した。

平成 30 年度事業成果として（以下）

【K P I】：日本語教員 20 名の参加、及び留学生（参加希望者）

➤結果、日本語教員等の参加者：36 名 ※留学生の参加者はゼロ名。

【K P I】：職業教育の理解度に関する設問を設け、概ね 90%以上の理解度促進

➤結果、良く理解できた：20 名（64.5%）、理解できた：11 名（35.5%）

理解度の T O T A L 率 100%（回答者）。 ※未回答・未記入者 5 名。

※アンケート結果は後頁に掲載。

平成 31 年度事業成果目標について

日本語教員 30 名の参加、及び留学生（参加希望者）

職業教育の理解度に関する設問を設け、概ね 90%以上の理解度促進

2) 専門学校教職員向けの研修会

①概要

前年度実施した日本語教育機関との研修内容であった『やさしいにほんご』は、参加者に非常に好評だった。具体的に、「やさしいにほんご」の研修内容を学内で発表したところ、留学生に対する学内指導がよりスムーズになりそうだという報告も受けている。

このように「外国人にとってわかりやすい日本語」は多文化共生社会において必須の日本人側が持つべき「国語能力」に進んでいこうとしている。専門学校においても、非漢字圏留学生の増加に従って、クラスに多国籍な留学生が在籍するのが当たり前のことになろうとしている。留学生に高度な日本語能力をつけさせ、日本文化を理解し、かつ高度な職業教育を身に付けさせることは専門学校のミッションである。しかしながら専門学校の入学条件となる日本語能力 N2 相当のレベルでは、なお通常クラスで行われ教員が進める授業を十分に理解させるには大きな壁がある。受入れ事務担当者においても同じで、母語対応などを進めているところである。こうした中で、「やさしいにほんご」を専門学校の教職員が普通に求められる教授能力として身に付けさせる意義は大きい。これに焦点を当てた中堅教職員研修を実施する。以上、企画から実施とその後の効果までを一貫したモデルとして取りまとめる。

②具体的活動

「留学生担当教職員向け研修会」の実施

(専門学校の中堅教職員を対象とした留学生教育方法の研修会)

大専各では、会員校向けに留学生担当者研修会(受入準備・生徒指導・就職指導)、及び在留資格取次申請者のための実務研修をおこなっている。

そういった中で、概要でも述べている通り、「外国人にとってわかりやすい日本語」は、専門学校教職員が、留学生の受け入れをしっかりと行っていく中で、必要不可欠なものである。そこで、平成 30 年度は、新たな取組みとして、【座談会ワークショップ】外国人にとって『わかりやすい日本語』～留学生とのコミュニケーションに困ったら～を専門学校の中堅教職員等を対象にして研修会を実施した。なお、同日午後には『日本語教育機関向け職業教育理解セミナー』を開催すること、また、この研修会の講師の岡本牧子氏は日本語教育等に関わる著書も多く出版していることから、日本語教員等にとっても興味深い研修会であるとの声もあり、この研修会への案内も日本語教育機関へ併せて行った。

《1》留学生担当教職員向け研修会 プログラム

【日時】平成 30 年 8 月 9 日(木)

「留学生担当教職員向け研修会」10:00～12:00 4 階講堂

(同日開催:日本語教育機関教職員向け職業教育セミナー) 13:00～17:00 3 階 301～303 号室)

【会場】大阪私学会館

<挨拶> (一社)大阪府専修学校各種学校連合会 留学生委員会委員長 上田 哲也

<座談会ワークショップ>

外国人にとって「わかりやすい日本語」～留学生とのコミュニケーションに困ったら～

大阪 YWCA 専門学校 日本語教師養成講座講師 岡本 牧子

《2》取組の推進体制

プロジェクト担当を設けて、協議、実行した。

成果指標は上記の通りだが、この研修に参加して得た「やさしい にほんご」に関する具体的な日常業務・教育における留学生とのコミュニケーション成果を形づけていく必要がある。現段階で検討している施策としては、研修参加者に後日回収の記述アンケートを依頼して結果を分析・Web 掲載した。そういった結果が、次年度の平成 31 年度事業においては、より多くの専門学校教職員に参加してもらうことにつながると考えている。

③KPI（重要達成度指標）の設定と計測・評価

「留学生担当教職員向け研修会」（専門学校の中堅教職員を対象とした留学生教育方法の研修会）の実施が、意義あるものとして、客観的に示すためにどれだけの教職員に教授意識を図る上で【専門学校教職員の参加者数】と、研修会の充実した内容を図る上で【参加者アンケートの満足度率】を設定した。

平成 30 年度事業成果として（以下）

【K P I】：専門学校教職員 50 名の参加

➤結果、専門学校教職員の参加者：60 名 ※ワーキング委員 11 名を含む。

また、日本語教育機関の教職員等 28 名の参加があり、総合計として 88 名が参加。

【K P I】：研修会参加の満足度に関する設問を設け、概ね 70%以上の充足度

➤結果、非常に満足：40 名（51.3%）、満足：33 名（42.3%）、やや不満：5 名（6.4%）

満足度の T O T A L 率 93.6%（回答者）。※未回答・未記入者 10 名。

※アンケート結果は後頁に掲載。

平成 31 年度事業成果目標について

専門学校教職員 70 名の参加

研修会参加の満足度に関する設問を設け、概ね 80%以上の充足度

プログラム（２）- １）日本語教育機関との交流会、２）専門学校教職員向けの研修会

平成 30 年度 文科省委託事業「専修学校グローバル化対応推進支援事業」

「留学生担当教職員向け研修会」

「日本語教育機関教職員向け職業教育セミナー」

～専門学校が実践する職業教育と、その後の就職について～

【主 催】一般社団法人 大阪府専修学校各種学校連合会

【日 時】平成 30 年 8 月 9 日（木）

「留学生担当教職員向け研修会」 10：00～12：00 4 階講堂

「日本語教育機関教職員向け職業教育セミナー」 13：00～17：00 3 階 301～303 号室

【会 場】大阪私学会館

時 間	留学生担当教職員向け研修会 プログラム
9:30～10:00	受付 司会：中山 羊奈
10:00～10:05	挨拶 (一社)大阪府専修学校各種学校連合会 留学生委員会委員長 上田 哲也
10:05～12:00	座談会ワークショップ 外国人にとって「わかりやすい日本語」～留学生とのコミュニケーションに困ったら～ 大阪YWCA専門学校 日本語教師養成講座講師 岡本 牧子 著書「聞いて覚える関西弁（大阪弁）入門」「関西弁事典」ひつじ書房。「くらべてわかる日本語表現文型辞典」「日本語能力試験N1 読解必須パターン」（他、語彙、文法）「くらべてわかる初級日本語表現文型ドリル」（他、中級）Jリサーチ出版。「なっとく知っとく初級文型50」スリーエーネットワーク。他
時 間	日本語教育機関教職員向け職業教育セミナー プログラム
12:30～13:00	受付（1部のみ参加の方、1部・2部両方参加の方）
13:00～14:50	職業教育セミナー（1部） 301室：日本理工情報専門学校～【自動車整備】 302室：ホスピタリティ ツーリズム専門学校大阪～【ホテル】 303室：大阪総合デザイン専門学校～【アニメ・漫画】
14:30～15:00 15:00～16:50	受付（2部のみ参加の方） 職業教育セミナー（2部） 301室：修成建設専門学校～【建築・インテリア】 302室：清風情報工科学院～【IT 関係】 303室：大阪YMCA国際専門学校～【ホテル】

実施風景 (2) - 1) 日本語教育機関教職員向け職業教育セミナー



実施風景 (2) - 2) 留学生担当教職員向け研修会



アンケート調査結果 (2) - 1) 日本語教育機関との交流会

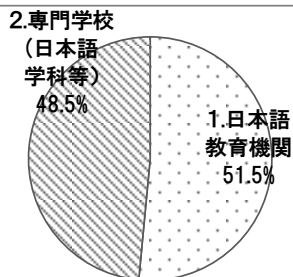
平成30年度 文部科学省委託事業「専修学校グローバル化対応推進支援事業」
日本語教育機関教職員向け職業教育セミナー アンケート 集計結果

3-1

実施日時:2018年8月9日(木)13:00~17:00
アンケート回答数:33件、未回答3名(本セミナー参加人数:36名)

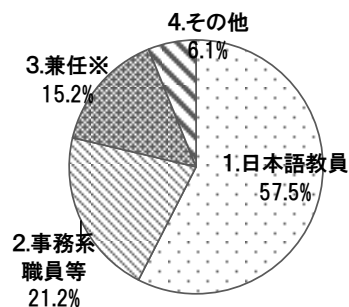
1.所属教育機関

	合計	1.日本語教育機関	2.専門学校(日本語学科等)
数	33	17	16
%	100.0	51.5	48.5



2.学校内での業務

	合計	1.日本語教員	2.事務系職員等	3.兼任※	4.その他
数	33	19	7	5	2
%	100.0	57.5	21.2	15.2	6.1



※「兼任」の内容:

「1.日本語教員」と「2.事務系職員等」の兼任5票

「1.日本語教員」と「3.その他」の兼任1票

3.留学生の進路指導を行うに当たり困っていること

1)日本語教育機関

- ・焦りを感じない学生が多いこと
- ・日本語レベルが専門学校で学ぶレベルにない学生への進路選定
- ・なかなか進路を決められない/個別指導でないとい一人で動けない/書類を自分で揃えられない
- ・EJU200点以下、N2不合格の学生が学べる学校をつくること
- ・卒業後の生活をしっかりイメージして進学してほしい/日本語学校では専門学校や大学を卒業後の留学生の生活情報が少ない
- ・日本語能力が低い学生の進学先探し/母国で大卒の就職希望者の就職先探し
- ・希望が高くて学費の問題で諦めた学生が多い
- ・業界知識が少ないので、留学生に良い進学相談ができない
- ・進学活動への意識が低い学生への対応
- ・最近ホテル、旅行業界への就職希望が多いが、自分はその業界の知識がない
- ・ハッキリ進路を決めていないこと
- ・専門学校の教育内容がわからないので、なんとなく
- ・「IT」「自動車」といったキーワードだけでしか学校に説明できないこと
- ・大学の合格枠が減って難易度が上がっている/準備にかかるのが遅い/専門を勉強する日本語能力がない学生がいる
- ・学生の希望と学校のレベルに差がある/本当に進学したのか
- ・ビザのためなのか学生の意識に差がある

2)専門学校(日本語学科等)

- ・言葉があまり通じない
- ・聞いているがやらないこと
- ・書類作成が遅い/約束を守らない
- ・願書をそろえ、出願や入試指導など
- ・学生の実力と希望校のレベルの差/計画的にできず、間近で慌てる
- ・インターンシップの支援
- ・進路をなかなか決められない/自分のしたことがわからない
- ・日本語能力がN3に満たない学生をどうするか...進学は不可能か?
- ・教師が良く知らない業界、分野の指導

4-1)参加セミナー種類(複数回答)

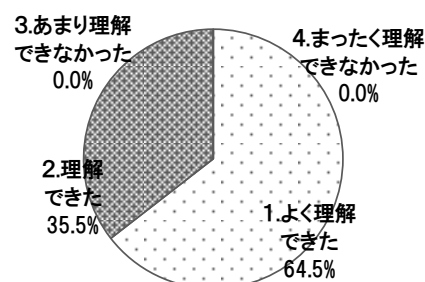
	合計	1.日本理工情報専門学校(自動車整備)	2.ホスタピリティツーリズム専門学校(ホテル)	3.大阪デザイン総合専門学校(アニメ・漫画)	4.修成建設専門学校(建築・インテリア)	5.清風情報工科学院(IT関係)	6.大阪YMCA国際専門学校(ホテル)
数	33	10	15	7	11	7	9
%	100.0	30.3	45.5	21.2	33.3	21.2	27.3

4-2) セミナー『職業教育』理解度

	合計	1.よく理解できた	2.理解できた	3.あまり理解できなかった	4.まったく理解できなかった
数	31	20	11	-	-
%	100.0	64.5	35.5	-	-

※未記入2名

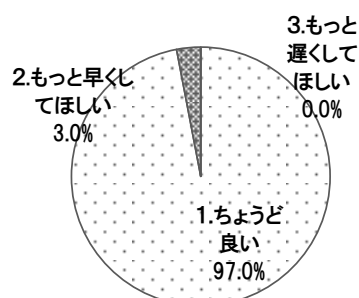
4-2) 参加したセミナーで『職業教育について』理解できなかった理由
 ※上記「3.あまり理解できなかった」+「4.まったく理解できなかった」
 回答なし



5-1) 本研修会の開催時期について

	合計	1.ちょうど良い	2.もっと早くしてほしい	3.もっと遅くしてほしい
数	33	32	1	-
%	100.0	97.0	3.0	-

※「早くしてほしい」具体的な時期は「6月」1票

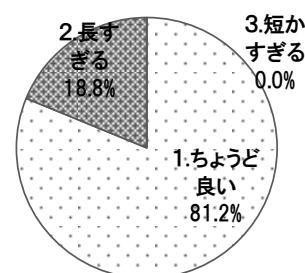


5-2) 実施時間について

	合計	1.ちょうど良い	2.長すぎる	3.短かすぎる
数	32	26	6	-
%	100.0	81.2	18.8	-

※未記入1名

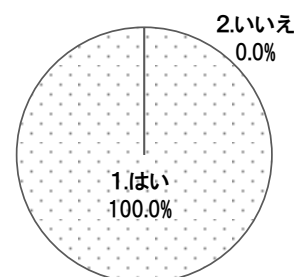
※「長すぎる」具体的なよい時間は「1時間」5票「3時間」1票



6-1) 今後の参加意向

	合計	1.はい	2.いいえ
数	28	28	-
%	100.0	100.0	-

※未記入5名



6-2. 研修会に対するご意見・ご要望

1) 日本語教育機関

- ・2時間かけて説明され大変勉強になった。ぜひ継続してください
- ・実際の授業を体験出来て良かった
- ・介護関係の学校の話が聞きたい
- ・ホテル業の事がわかりました。有難うございました
- ・専門学校の内容、授業のありようが大変よく分かった
- ・専門学校から就職へつながる課程がわかってよかったです
- ・日本理工の説明は業界全体の事がわかってよかった
- ・業界の事が少しわかって進路指導に役立ちます

2) 専門学校(日本語学校など)

- ・模擬授業を見てみたい
- ・一部二部構成より、一時間ごとのセミナーの方がより多く専門学校の現状を知ることができると思った

アンケート調査票

平成 30 年度 文部科学省委託事業「専修学校グローバル化対応推進支援事業」

日本語教育機関教職員向け職業教育セミナー アンケート

本職業教育理解セミナーにご参加いただき、誠にありがとうございます。今後の事業の参考にさせていただきますので、ご感想やご意見をお聞かせください。ご協力の程、どうぞ宜しくお願いいたします。

～以下、いずれかに☒チェックを入れてご回答ください～

1. どの教育機関に所属をされていますか？

- ☐①日本語教育機関 ☐②専門学校(日本語学科等)

2. 学校内での業務についてお答えください。

- ☐①日本語教員 ☐②事務系職員等 ☐③その他

3. 留学生の進学指導を行うに当たり困っている事は何か？

4. 職業教育理解セミナーについてのご感想、ご意見をお聞かせください。

1). 参加をされたのは、次のどのセミナーですか？

- ☐①日本理工情報専門学校(自動車整備) ☐②ホスピタリティツーリズム専門学校大阪(ホテル)
- ☐③大阪総合デザイン専門学校(アニメ・漫画) ☐④修成建設専門学校(建築・インテリア)
- ☐⑤清風情報工科学院(IT 関係) ☐⑥大阪 YMCA 国際専門学校(ホテル)

2). 参加されたセミナーでの『職業教育』について、ご理解はいただけましたでしょうか？

- ☐①良く理解できた ☐②理解できた ☐③あまり理解できなかった ☐④まったく理解できなかった

上記で③または④と、ご回答いただいた方のみ、どのような点でご理解できなかったか、参考までにご意見をお願いします。

5. 本職業教育理解セミナーの開催時期、実施時間について、ご意見ご感想をお聞かせください。

1) 開催時期について

- ☐①ちょうど良い ☐②もっと早くして欲しい(具体的に: __月頃) ☐③もっと遅くして欲しい(具体的に: __月頃)

2) 実施時間について

- ☐①ちょうど良い ☐②長すぎる(具体的に: __時間位ならよい) ☐③短すぎる(具体的に: __時間位ならよい)

6. 今後についてご意見をお聞かせください。

1) 今後、本日と同様の職業教育理解セミナーがあれば参加したいと思いますか。 ☐①はい ☐②いいえ

2) 本日の職業教育理解セミナーに関するご意見・ご要望がございましたら、何でも自由にご記入ください。

※次回開催するにあたって、希望する分野や専門学校名でも結構です。

アンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。

一般社団法人 大阪府専修学校各種学校連合会

※このアンケートによって提供いただいた情報は平成 30 年度 文部科学省委託事業「専修学校グローバル化対応推進支援事業」の結果報告として使用致します。

アンケート調査結果 (2) - 2) 専門学校教職員向けの研修会

平成30年度 文部科学省委託事業「専修学校グローバル化対応推進支援事業」

留学生担当職員向け研修会 アンケート 集計結果

4-1

実施日時:2018年8月9日(木)10:00~12:00

アンケート回答数:80件、未回答8件

(参加人数:合計88名<日本語教育機関28名、専門学校49名、ワーキング委員11名>)

1.所属教育機関

	合計	1.日本語教育機関	2.専門学校(日本語課程)	3.専門学校(日本語学科を除く専門課程)	4.兼務※
数	80	17	19	40	4
%	100.0	21.3	23.8	50.0	5.0

※「兼務」の内容:

「1.日本語教育機関」と「2.専門学校(日本語課程)」の兼務2票

「2.専門学校(日本語課程)」と「3.専門学校(日本語学科を除く専門課程)」の兼務1票

「1.日本語教育機関」と「3.専門学校(日本語学科を除く専門課程)」の兼務1票(11名)

2.学校内での業務

	合計	1.教員	2.事務系職員	3.兼任※	4.その他
数	78	53	12	6	7
%	100.0	67.9	15.4	7.7	9.0

※未記入2件

※「兼任」の内容:

「1.教員」と「2.事務系職員等」の兼任4票

「1.教員」と「3.その他」の兼任2票

4-1)座談会ワークショップの感想

	合計	1.大変参考になった	2.参考になった	3.あまり参考にならなかった	4.参考にならなかった
数	79	37	40	2	-
%	100.0	46.8	50.7	2.5	-

※未記入1件

4.参考にならなかった理由

(上記「3.あまり参考にならなかった」+「4.参考にならなかった」回答者意見)

1.日本語教育機関

・もう少し踏み込んだ内容だと現場にフィードバックできる。楽しいまま終わってしまった

2. 専門学校(日本語課程)

・日本語教師には分かり切っている内容だった

※「兼務」の内容

3.留学生に授業を行うに当たり困っていること

1)日本語教育機関

・中級以降の教え方/進学、就職相談

・看護の理解が難しい(非漢字圏の学生)/時間を守らない、

携帯やお菓子を食ったり、授業が止まること

・いかに学生に関心を持たせるか、多く発言させるか

・やさしい日本語で話してるつもりでもなかなか伝わらないこと

・学生の本音を中々引き出せない

・4月に入学して以降だんだんやる気が無くなっていく

・目的意識を持たせること

・レベルに差があること

・学生とのインタラクション/授業の時間配分

・意思疎通

・中上級の教科書選び/JLPT対策と漢字の書き力、会話力、作文力の育成

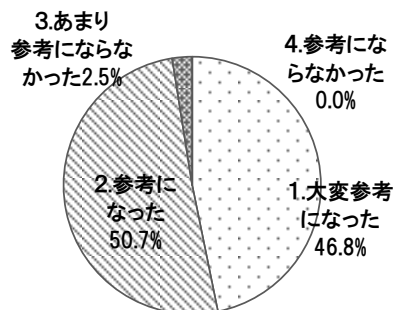
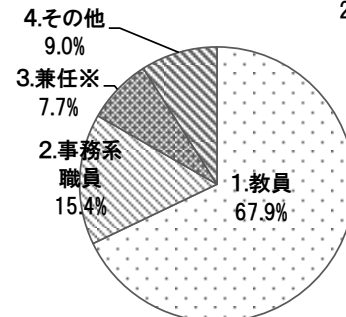
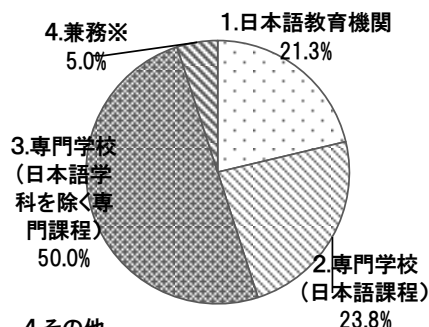
・同一クラス担任の学生管理に対する考え方の違い

・語彙や文法が定着しないこと/学修した語彙や文法を使わず単文での

会話が多いこと

・学修目的が異なるのでクラスによっては集中力が持続しない

/非漢字圏学生の漢字アレルギー



※「兼務」の内容

3.留学生に授業を行うに当たり困っていること

2)専門学校(日本語課程)

- ・文法教授法、直接法
- ・クラス内で学生のモチベーションや能力差がある時どこに照準を合わせるか難しい
- ・相手の話が理解できない時何度聞き返せばよいか？その方法は？
- ・クラス内での日本語レベルの差
- ・日本人と外国人がいるクラスでの日本語の運用が難しい
- ・日本語能力の低さ
- ・必要で授けたい課題に対するモチベーションや興味がわからない
- ・モチベーションが低い学生がいること

- ・非漢字圏学生の増加/レベルの多様化(二極化)
- ・発音、漢字
- ・携帯電話の取り扱いについて
- ・非漢字圏と漢字圏の学生が同じクラスで学ぶのは難しい
- ・どの言葉を使いどう伝えればいいのか迷う。手探りのコミュニケーションになる
- ・学生が約束を守らない/連絡がなかなか取れない
- ・クラス内での学習レベルの差

3)専門学校(日本語学科を除く専門課程)

- ・カタカナが通じにくいことがある
- ・話すスピードを落とすににくい/和語への変換
- ・少しの事で遅刻欠席する/日本人との気質の違い
- ・学力差/アルバイトの時間などの指導
- ・専門用語、カタカナ、大阪弁など日本語の理解力が低い
- ・クラス内でやる気のレベルが違う学生がいてやりづらい
- ・レベルに差があるので高い人には物足りない授業になること。低い人のフォローに時間がかかりすぎる
- ・簡単な日本語で話し続けてはたして彼らの役に立っているのか悩む
- ・日本語能力が低い学生への専門用語の理解
- ・わかってなくても「わかりました」という事/何を言ってるのか発音が悪く分かりにくいこと
- ・在席している学生の能力差が大きく、授業運営が難しい場面がある
- ・無断欠席の場合で連絡が付かない場合、保証人に連絡しても連絡がつかなかったり、日本語が通じない場合がある

- ・文化や習慣の違い
- ・板書やルビ
- ・学生が教師の日本語を理解できていないこと
- ・言葉が通じないこと
- ・言葉の理解度
- ・日本語を話そうとしない
- ・コミュニケーション
- ・多分理解してるのに難しい話はすぐ「わからない」と言う
- ・非漢字圏以外から来日した学生への板書
- ・言葉が聞き取りにくい/コミュニケーションが難しい
- ・コミュニケーション
- ・コンピュータについての専門用語が通じないこと
- ・クラス内の日本語能力の差が広がっていること

4)兼務

- ・学生の態度、スマホ、私語、寝る、試験時のカンニング
- ・ホワイトボードにも書いて目で見えて覚えさせること。メモ取りの習慣がない

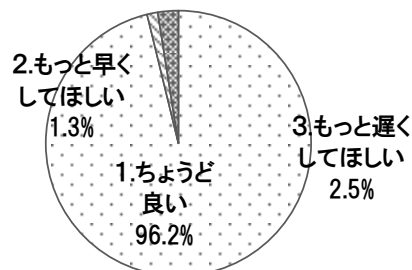
5-1)本研修会の開催時期について

	合計	1.ちょうど良い	2.もっと早くしてほしい	3.もっと遅くしてほしい
数	79	76	1	2
%	100.0	96.2	1.3	2.5

※未記入1件

※「早くしてほしい」具体的な時期は無記入1票

※「遅くしてほしい」具体的な時期は「6月」1票、「9月」1票



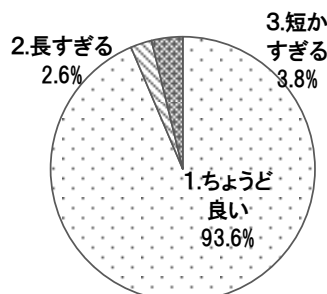
5-2)実施時間について

	合計	1.ちょうど良い	2.長すぎる	3.短かすぎる
数	78	73	2	3
%	100.0	93.6	2.6	3.8

※未記入2件

※「長すぎる」具体的なよい時間は無記入2票

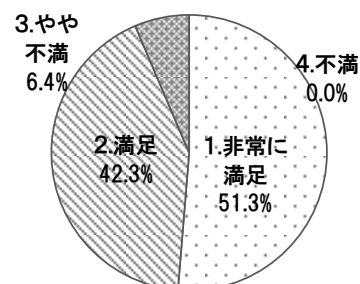
※「短すぎる」具体的なよい時間は「3時間」1票、無記入2票



5-3) 研修会満足度

	合計	1.非常に満足	2.満足	3.やや不満	4.不満
数	78	40	33	5	-
%	100.0	51.3	42.3	6.4	-

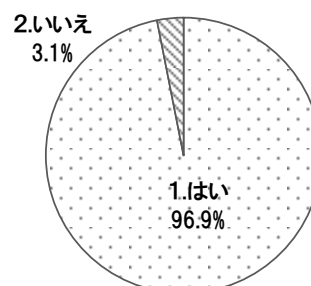
※未記入2件



6-1) 今後の参加意向

	合計	1.はい	2.いいえ
数	64	62	2
%	100.0	96.9	3.1

※未記入16件



6-2) 研修会に対するご意見・ご要望

1. 日本語教育機関

- ・とてもよかった
- ・参加型で愉しく話が聞けた
- ・良い研修なのでもう少し時間があればよかった
- ・とてもよかった
- ・大阪弁については考えさせられた、参考になった

2. 専門学校(日本語課程)

- ・ペアを時折シャッフルしても良いのでは
- ・もう少し質問など出せればよかった/大阪弁が全国に広まればそれだけ文化が深まると思う/例文がよく、おもしろかった
- ・ワークグループ形式で楽しかった
- ・実際にどんな言葉で留学生に伝えるか、他の方と話し合いながらワークできてよかった

3. 専門学校(日本語学科を除く専門課程)

- ・日本語や大阪弁に対して意識的に考えられるワークショップで大変勉強になった
- ・実際に留学生がいるととっても良いと思いました
- ・参加型で良かった/気付きが多かった
- ・日頃の大阪弁を許容範囲で留学生に使う場合に良い研修になりました
- ・他校の教員紹介を入れて欲しい
- ・分かりやすく大阪弁が理解できたのでこれから話す時気をつけたい
- ・大阪弁が意識できてよかった
- ・来年の実施も宜しく
- ・知りたい内容なら参加したい
- ・大変有意義なセミナーでした
- ・とても良い勉強になった
- ・講師が素晴らしかった

4. 兼務

- ・関西弁はしゃべれませんが時折混ぜる必要があると感じました

6-3) 今後取り上げて欲しいテーマ

1. 日本語教育機関

- ・進路指導について
- ・非漢字圏の学生の教育について
- ・学生に発話させやすい質問の仕方、聞き方
- ・専門学校に行くための日本語力とはどの程度なのか
- ・四技能の教え方
- ・遅刻指導などについて
- ・日本語のトーク/留学生への事務外対応
- ・現在困っていることについての座談会

2. 専門学校(日本語課程)

- ・取組の内容やその結果や効果の発表
- ・非漢字圏の学生への指導(読解力を付ける)
- ・日本語教員対象の研修をして欲しい(日本語教育に関する内容)
- ・留学生の生活指導について

3. 専門学校(日本語学科を除く専門課程)

- ・今日のようなテーマを継続して取り上げて欲しい
- ・外国人の文化から見たコミュニケーションを知りたい
- ・生活指導
- ・分かりやすかった。特に大阪弁の話は勉強になった
- ・発音の直し方
- ・文化の違いだろうが、「納期を守る」というように日本では当たり前の事が通じない場合がある。解決方法などがあれば教えて欲しい
- ・留学生に就職に向けた意識をどう持たせるか
- ・入国管理の法知識と外国人学生のトラブルなど
- ・専門学校講師対象の留学生とのコミュニケーション法

留学生担当教職員向け研修会 アンケート

本研修会にご参加いただき、誠にありがとうございます。今後の事業の参考にさせていただきますので、ご感想やご意見をお聞かせください。ご協力の程、どうぞ宜しくお願いいたします。

～以下、いずれかに☑チェックを入れてご回答ください～

1. どの教育機関に所属をされていますか？

☐①日本語教育機関 ☐②専門学校(日本語課程) ☐③専門学校(日本語学科を除く専門課程)

2. 学校内での業務についてお答えください。

☐①教員 ☐②事務系職員等 ☐④その他

3. 日本語教員、専門学校教員の方にお伺いします。留学生に授業を行うに当たり困っている事は何ですか？

4. プログラムについてご感想、ご意見をお聞かせください。

1). <座談会ワークショップ>外国人にとって「分かりやすい日本語」～留学生とのコミュニケーションに困ったら～

☐①大変参考になった ☐②参考になった ☐③あまり参考にならなかった ☐④参考にならなかった

上記で③または④と、ご回答いただいた方のみ、お手数ですが参考までにご意見をお願いします。

5. 本研修会の開催時期、実施時間について、ご意見ご感想をお聞かせください。

1) 開催時期について

☐①ちょうど良い ☐②もっと早くして欲しい(具体的に: __月頃) ☐③もっと遅くして欲しい(具体的に: __月頃)

2) 実施時間について

☐①ちょうど良い ☐②長すぎる(具体的に: __時間位ならよい) ☐③短すぎる(具体的に: __時間位ならよい)

3). 研修会全体の満足度について

☐①非常に満足 ☐②満足 ☐③やや不満 ☐④不満

6. 今後についてご意見をお聞かせください。

1) 今後、本日と同様の研修会があれば参加したいと思いますか。 ☐①はい ☐②いいえ

2) 本日の研修会に関するご意見・ご要望がございましたら、何でも自由にご記入ください。

3) 今後取り上げてほしいテーマがございましたら、ご記入ください。

アンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。

一般社団法人 大阪府専修学校各種学校連合会

※このアンケートによって提供いただいた情報は平成 30 年度 文部科学省委託事業「専修学校グローバル化対応推進支援事業」の結果報告として使用致します。

3) 外国人留学生採用（検討している）企業との交流会

①概要

留学生の入口から出口までを一貫して支援するためには、企業交流会は必要不可欠である。そういった意味で、大専各では毎年、大阪商工会議所との共催で留学生を採用している（検討している）企業を集めて交流会を開催してきた。

平成 30 年度は採用セミナー・交流会と銘打ち、前年度、企業の声にあった留学生にも参加を呼びかけたところ留学生 28 名、企業関係者 89 名、専門学校関係者 41 名、行政 13 名、講演者 8 名、ワーキング校関係者 17 名の合計 196 名が参加した。プログラムとしては「専門学校の留学生を採用する魅力についての講演」「日本企業に就職する留学生×専門学校教職員」「専門学校留学生 OB&OG×企業人事担当者」のトークセッションを行い、85%以上が満足と回答した。

アンケートでは、企業が今後、早い段階でインターンシップを取り入れたい、留学生の活躍イメージが湧き、労働人口減のなか専門学校の教育にさらに期待する等の声もいただいた。また、具体的な要望として、留学生の意見がもっと聞ける会やインターンシップから採用までの具体的な流れを知りたい等、意欲的な意見をいただいた。

このような意見、そして、新たな在留資格等にも関心を持つ企業の増加等を睨み、平成 31 年度のセミナー・交流会は、特に介護、建設、宿泊等の分野にスポットをあて、企業に専門学校の留学生の魅力を更に伝え、留学生採用意欲を向上していきたい。今年度初めてトライした留学生の参加についてはセミナー・交流会のプログラム内で、分科会等も設け留学生と直接触れ合っていただく場を設けるなどいたし、これまでの実績を元にブラッシュアップを図る。

以上のような取組みが、他の研修・交流事業で行う「日本語教育機関への職業理解セミナー」や「専門学校教職員への研修」とも連携することで、入口から出口までのトータル支援が、企画から実施とその後の効果までを一貫したモデルとしてなりえるよう取りまとめる。取りまとめた内容は、他エリアの専各団体などにも横展開できるように努める。

②具体的活動

「外国人留学生採用セミナー・交流会」の開催

外国人留学生採用企業ならびに、これから採用を検討している企業と専門学校の交流会を開催する。交流会の具体的な内容は、これまでの参加企業のニーズなどを汲み取り、以下のようなプログラムを実施した。

《1》外国人留学生採用セミナー・交流会 プログラム

～企業と専門学校教職員、専門学校在籍の外国人留学生による交流会～

I 部：＜講演＞「専門学校の留学生を採用する魅力とは」

大阪府専修学校各種学校連合会 留学生委員会 副委員長 山下 裕貴

エール学園 キャリア教育事業本部 事業開発室 室長 西村 康司

II 部：＜トークセッション 1＞「日本企業に就職する留学生×専門学校教職員」

①再生医療関連企業に就職する

チン ティアントウエット（大阪バイオメディカル専門学校 在籍）

大阪バイオメディカル専門学校 校長 大塚 一幸

ファシリテーター：柴田 聖子、鈴木 えみ

②ホテル業界に就職する

ジュリア・ウィジャヤ(ホスピタリティツーリズム専門学校大阪 在籍)

ホスピタリティツーリズム専門学校大阪 広報部広報課主査 松野 弘美

<トークセッション 2>「活躍する専門学校留学生 OB&OG×企業人事担当者」

①株式会社 浅沼組 尹 ソル さん（修成建設専門学校 卒）

株式会社 浅沼組 人事部 主任 新倉 梓 さん

②南海電気鉄道株式会社 営業部 呉 雄飛（オ ウンビ）さん（エール学園 卒）

南海電気鉄道株式会社 営業部 インバウンド事業部課長 矢野 到 さん

Ⅲ部：情報交換会（名刺交換会）

参加企業、留学生、専門学校による自由な情報・名刺交換の場。特別ゲストとしてマレーシア、ミャンマーの日本語教育に携わっている大学教員が参加。（TCE 財団事業の事業招へい者）

以上のように、日本での就職を目指して学んでいる留学生や卒業後に活躍している留学生 OB(OG)、留学生を採用して成功している企業といった形で、採用検討企業でも採用するイメージがわくようなプログラムに仕上げた。

《2》取組の推進体制

プロジェクト担当を設けて、協議、実行した。

参加企業数の拡大は、大阪商工会議所や関西経済連合会の協力のもと進め、合わせて行政からも広く参加を募り、動員した。また、交流会参加企業には、留学生支援サイトへの誘引ツールを説明・配布するなどして、しっかりと他の取組みと連携させた。

③KPI（重要達成度指標）の設定と計測・評価

外国人留学生採用企業交流会の開催が、意義あるものとして客観的に示すため

留学生採用に関する興味・関心度をはかるために ⇒ 参加者数

交流会の内容をはかるために ⇒ 参加者の満足度を設定。

平成 30 年度事業成果として（以下）

【K P I】：交流会 150 名の参加

➤結果、参加者：196 名[内訳：企業 89 名、行政 13 名、講演者 8 名、専門学校 58 名（ワーキングメンバー17 名を含む）、留学生 28 名）※招へい者 4 名は含まず]

【K P I】：参加者の満足度に関する設問を設け、概ね 70%以上の充足度

➤結果、非常に満足：32 名（32.3%）、満足：53 名（53.6%）、やや不満：2 名（1.3%）

満足度の T O T A L 率 85.9%（回答者）。※未回答・未記入者 12 名。

平成 31 年度事業成果目標について

交流会 180 名の参加

参加者の満足度に関する設問を設け、概ね 80%以上の充足度

プログラム（２）-３）外国人留学生採用（検討している）企業との交流会

平成 30 年度 文部科学省「専修学校グローバル化対応推進支援事業」

外国人留学生採用セミナー・交流会

～企業と専門学校教職員、専門学校在籍の外国人留学生による交流会～

【主 催】一般社団法人 大阪府専修学校各種学校連合会 【共 催】大阪商工会議所

【日 時】平成 30 年 11 月 7 日（水）／ 13：30～17：00 【会 場】大阪私学会館 4 階講堂

時 間	プログラム
13:00～	受付 司会：岡田 智幸
13:30～13:40	＜挨拶＞ 大阪府専修学校各種学校連合会 留学生委員会 委員長 上田 哲也 大阪商工会議所 人材育成委員会 委員長 長谷川 恵一
13:40～14:30 (50 分)	I 部 ＜講演＞ ・「専門学校の留学生を採用する魅力とは」 大阪府専修学校各種学校連合会 留学生委員会 副委員長 山下 裕貴 エール学園 キャリア教育事業本部 事業開発室 室長 西村 康司
14:30～15:10 (40 分)	II 部 ＜トークセッション＞ ファシリテーター：柴田 聖子、鈴木 えみ ・「日本企業に就職する留学生 × 専門学校教職員」 ① 再生医療関連企業に就職する チン ティアントウエット（大阪バイオメディカル専門学校 在籍） 大阪バイオメディカル専門学校 校長 大塚 一幸 ② ホテル業界に就職する ジュリア・ウィジャヤ（ホスピタリティツーリズム専門学校大阪 在籍） ホスピタリティツーリズム専門学校大阪 広報部広報課主査 松野 弘美 ＜休憩（10 分）＞
15:20～16:10 (50 分)	・「活躍する専門学校留学生 OB&OG × 企業人事担当者」 ① 株式会社 浅沼組 尹 ソル さん（修成建設専門学校 卒） 株式会社 浅沼組 人事部 主任 新倉 梓 さん ② 南海電気鉄道株式会社 営業部 呉 雄飛（オ ウンピ）さん（エール学園 卒） 南海電気鉄道株式会社 営業部 インバウンド事業部課長 矢野 到 さん
16:10～17:00 (50 分)	III 部 ＜情報交換会（名刺交換会）＞ 参加者同士による自由な情報・名刺交換の場です。なお、特別ゲストとして、マレーシア・ミャンマーで日本語教育に携わっている大学教員をお招きしています。 ＜閉会の挨拶＞ 大阪商工会議所 人材開発部 副参事 鰐谷 貴

大専各 留学生支援サイトをリニューアルしました。

大阪で活躍する留学生の情報を掲載しています。ぜひご覧ください！<https://study-osaka.com/>



案内状（２）-３）外国人留学生採用（検討している）企業との交流会

ご代表者様・人事ご担当者様

平成３０年度「専修学校グローバル化対応推進支援事業」

主催：一般社団法人大阪府専修学校各種学校連合会（大専各）

共催：大阪商工会議所

外国人留学生採用セミナー・交流会開催ご案内

～企業と専門学校職員、専門学校在籍の外国人留学生による交流会～

大阪商工会議所と一般社団法人大阪府専修学校各種学校連合会（大専各）では、専門学校に在籍する外国人留学生の現状について理解いただくため、下記の通り、留学生の採用を検討されている企業と大阪府内専門学校の教職員、及び専門学校留学生とのセミナー・交流会を開催します。

当日は、専門学校で学び、日本企業に就職予定の外国人留学生と担当教員、留学生を採用・育成されている企業様と専門学校留学生のOB、OGによるトークセッションもを行います。外国人留学生の採用経験のない企業様の採用前後の処遇、育成等の不安を解消し、企業様、留学生双方の理解を深める交流の場となれば幸いです。

専門学校在籍の留学生についてご理解いただける絶好の機会かと存じますので、ご参加賜りたく、ご案内申し上げます。

＜日時＞ 平成３０年１１月７日（水）１３：３０～１７：００

＜会場＞ 大阪私学会館 ４階ホール（大阪市都島区網島町６－２０）

＜参加者＞ ①外国人留学生の採用計画のある、または検討をしている企業の経営者・人事担当者
②大阪府の認可を受けている、外国人留学生が在籍する専門学校、各種学校の役員・担当者
③大阪府内の専門学校に在籍する外国人留学生

＜参加費＞ 無料 ＜定員＞ ２００名（うち企業関係者７０人・申込先着順）

＜プログラム＞ Ⅰ部、講演「専門学校の留学生を採用する魅力とは」

大阪府専修学校各種学校連合会 留学生委員会 副委員長 山下 裕貴

エール学園 キャリア教育事業本部 事業開発室 室長 西村 康司

Ⅱ部、トークセッション

・日本企業に就職予定の外国人留学生 × 専門学校教職員

①再生医療関連企業に就職する チン ティアントウエット（ベトナム、大阪バイオメディカル専門学校 在籍）

大阪バイオメディカル専門学校 校長 大塚 一幸

②ホテル業界に就職する シュリア・ウィジャヤ（インドネシア、ホスピタリティツーリズム専門学校大阪 在籍）

ホスピタリティツーリズム専門学校大阪 広報部広報課主査 松野 弘美

・日本企業で活躍する専門学校留学生OB&OG × 企業関係者

①株式会社 浅沼組 伊 ソル 氏（韓国、修成建設専門学校 卒）

株式会社 浅沼組 人事 部 主任 新倉 梓 氏

②南海電気鉄道株式会社 オ ウンビ 氏（エール学園 卒）

南海電気鉄道株式会社 営業部 インバウンド事業部課長 矢野 到 氏

Ⅲ部、情報交換・交流会

・特別ゲストとして、マレーシア・ミャンマーの日本語教育に携わっておられる大学教員をお招きします。

＜申込方法＞ 下記の申込書に必要事項をご記入のうえ、FAXにてお申し込みください。FAXの受取をもってお申込完了とさせていただきます。（参加決定の連絡はございませんので、あらかじめご了承ください。）

＜申込締切＞平成３０年１０月３１日（水）

＜申込み・お問合せ先＞ 一般社団法人 大阪府専修学校各種学校連合会（小林） TEL:06-6352-0048

申 込 書

※切り取らずにFAXしてください

FAX:06-6352-7553

（一社）大阪府専修学校各種学校連合会・小林 行

企業・団体名			
ご担当者氏名①	フリガナ	部署・役職名	
ご担当者氏名②	フリガナ	部署・役職名	
所在地	〒		
TEL		FAX	

※ご記入いただいた情報は、大阪商工会議所および一般社団法人 大阪府専修学校各種学校連合会間で共同利用し、本事業の事務業務に利用するとともに、両者からの各種連絡・情報提供に利用します。また、講演者やトークセッション出演者へ参加者名簿として提供します。これらについては参加者ご本人に同意いただいたものとして取り扱わせていただきます。

実施風景（２）- ３）外国人留学生採用（検討している）企業との交流会





アンケート調査結果 (2) - 3) 外国人留学生採用（検討している）企業との交流会

（全体、企業、専門学校、業種無記入の4業種に分けて調査）

平成30年度 文部科学省委託事業「専修学校グローバル化対応推進支援事業」

外国人留学生採用セミナー・交流会 アンケート 集計結果【全体】

全体-1

実施日時:2018年11月7日(水)13:30~17:00

参加人数合計196名(企業89名、専門学校69名(うち留学生28名)、行政13名、ワーキング校17名、講演者8名)

アンケート回答数:合計99件

1.貴団体の業種

	合計	1. 農業・林業	2. 漁業	3. 鉱業、採石業、砂利採取業	4. 建築業	5. 製造業	6. 電気・ガス・熱供給、水道業	7. 情報通信業	8. 運輸業、郵便業	9. 卸売、小売業	10. 金融、保険業
数	99	0	0	0	19	8	1	2	0	6	0
%	99.9	0.0	0.0	0.0	19.2	8.1	1.0	2.0	0.0	6.1	0.0

	11. 不動産業、物品賃貸業	12. 学術研究、専門・技術サービス業	13. 宿泊業、飲食サービス業	14. 生活関連サービス業、娯楽業	15. 医療	16. 福祉関係（社会福祉、介護）	17. 放送業、新聞、出版	18. 広告業	19. 流通	20. 教育、学習支援業
数	0	0	3	2	1	3	0	4	0	5
%	0.0	0.0	3.0	2.0	1.0	3.0	0.0	4.0	0.0	5.1

	21. 公務	22. その他複合サービス業	23. その他	24. 専門学校	25. 無記入ほか
数	3	1	4	27	10
%	3.0	1.0	4.0	27.3	10.1

2-1)開催時期について

	合計	1.ちょうど良い	2.もっと早くしてほしい	3.もっと遅くしてほしい	4.無記入
数	99	81	15	0	3
%	100.0	81.8	15.2	0.0	3.0

※具体的な記載:

②2月1票、4月2票、6月3票、5月2票、7月1票、8月1票、9月3票

③月の中旬以降1票

2-2)実施時間について

	合計	1.ちょうど良い	2.長すぎる	3.短かすぎる	4.無記入
数	99	83	15	0	1
%	100.0	83.8	15.2	0.0	1.0

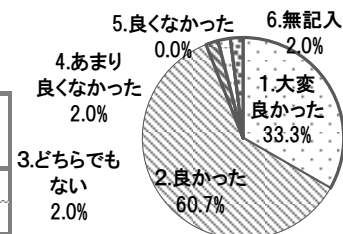
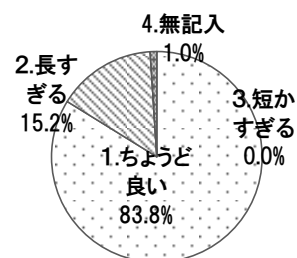
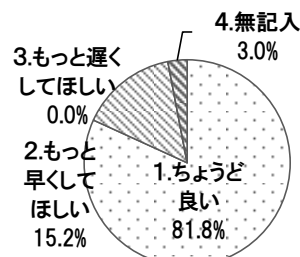
※具体的な記載:

②1.5時間1票、2時間3票、3時間1票

③記載なし

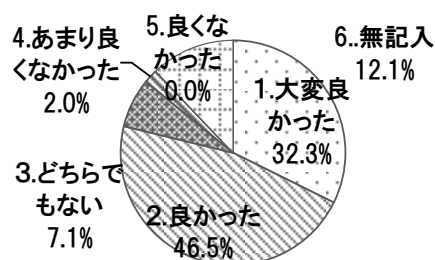
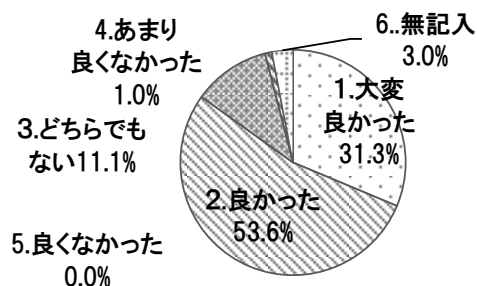
3-1)ご感想、ご意見 I 部<講演>「専門学校の留学生を採用する魅力とは」

	合計	1.大変良かった	2.良かった	3.どちらでもない	4.あまり良くなかった	5.良くなかった	6.無記入
数	99	33	60	2	2	0	2
%	100.0	33.3	60.7	2.0	2.0	0.0	2.0



3-2)ご感想、ご意見 II部<トークセッション>「日本企業に就職する留学生×専門学校教職員」

	合計	1.大変良かった	2.良かった	3.どちらでもない	4.あまり良くなかった	5.良くなかった	6.無記入
数	99	31	53	11	1	0	3
%	100.0	31.3	53.6	11.1	1.0	0.0	3.0

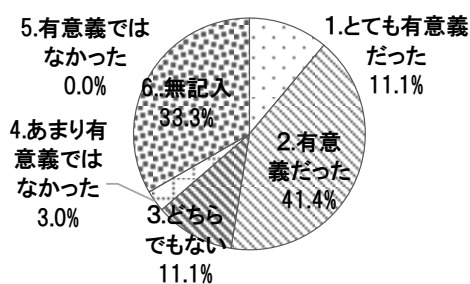


3-3)ご感想、ご意見 II部<トークセッション>「活躍する専門学校卒業生OB&OG×企業人事担当者」

	合計	1.大変良かった	2.良かった	3.どちらでもない	4.あまり良くなかった	5.良くなかった	6.無記入
数	99	32	46	7	2	0	12
%	100.0	32.3	46.5	7.1	2.0	0.0	12.1

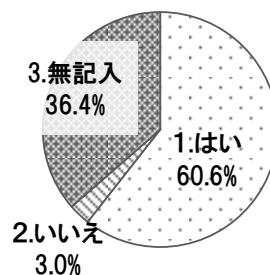
4.情報交換会 十分な情報交換はできましたか？

	合計	1.とても有意義だった	2.有意義だった	3.どちらでもない	4.あまり有意義ではなかった	5.有意義ではなかった	6.無記入
数	99	11	41	11	3	0	33
%	99.9	11.1	41.4	11.1	3.0	0.0	33.3



5-2)今後の参加意向

	合計	1.はい	2.いいえ	3.無記入
数	99	60	3	36
%	100.0	60.6	3.0	36.4



5-1)本セミナー・交流会に対するご意見・ご要望（文末の数字は、回答数）

■企業■

- ・トークセッションがわかりやすくてよかった。
- ・トークセッションは生の声が聞け、興味深かったです。
- ・OB,OGの話、企業の話が聞けてよかった。
- ・留学生支援の参考になりました。
- ・初めて参加しましたが、参加してよかったです。専門学校のことについて詳しく知ることができました。
- ・専門学校の魅力がよくわかりました。
- ・大変勉強になりました。
- ・直接留学生の話（OB含む）、就活に関して聞くことができ勉強になりました。
- ・いろいろ理解ができました。
- ・留学生サイトを拝見します。
- ・留学生が活躍するイメージがわかりました。日本として労働人口減のなか、留学生の活動を必須で教育機関の役割は重要だと思います。
- ・インターンシップでその会社をもっとよく理解できるように会社として早い時期に行いたいと思った。
- ・今後少子高齢化問題もあり、働き手の人材が確保できない状態であるため、ぜひ採用していきたい。
- ・名札の色分けが良かったです。

- ・持ち帰ることができる資料がほしかった。
- ・留学生と交流できれば尚よいと思った。
- ・学校関係者がどこにいるか探しくかった。
- ・N2～N3レベルの日本語対応力が少し弱い留学生の就職事例（セッション）もあるとよい。
- ・日本語が上手であったが、他の専門学校の留学生も同様に日本語は上手なのでしょうか？
- ・就労ビザ、期間等についてもっと知りたかった。
- ・質疑応答が各タイミングで無かったので聞きたいことが聞けなかった。
- ・机がほしかった。2
- ・通路が狭かったです。
- ・後ろでノートPCのタイプ音がうるさいので、PC操作を禁止にしてほしい。
- ・声が小さくて聞き取りにくい。
- ・トークセッションが分かりづらい。
- ・外国人を採用するうえで、よい面、悪い面両方の情報がほしい。どこまでの仕事ができるのか、どのようなサポートを準備しておかなければならないのか。

■専門学校■

- ・外国人留学生の日本での就職率が40%を割っていることに驚きました。専門学校の位置づけ等改めて認識する機会を得られてよかった。
- ・卒業生がお世話になっている企業と交流ができて良かった。
- ・トークセッションのコーナーがとても良かったです。
- ・長時間だと感じていましたが、内容が充実しており、時間が過ぎるのが早く感じました。
- ・一部の講演も二人の先生がはなされておき、わかりやすかったです。
- ・具体的な事例や体験を拝聴することができ、参考になりました。
- ・大変参考になりました。
- ・業種、職種ごとに名札の色分けをしてほしい。
- ・次回はリスト内に業種を入れるようにする。

- ・トークセッション前にお帰りになられる方がいらっしやったので、残念だった。
- ・お話ししたい企業が帰られている、お呼び出しに少し時間がかかったり、なかなか厳しいと感じた。
- ・専門学校、企業ともに養成職種、採用職種が分かるものがあればよかった。
- ・参加企業一覧を事前にほしい（職種の明示があるとよい）
- ・留学生採用の基準・課題などもう少し多くの採用をしている会社の具体的な情報を聞きたい。

■団体無記入ほか■

- ・外国人留学生の受け入れをしている企業の方々からいろいろな話をする機会があれば、嬉しく思います。
- ・机がほしいです。

5-3)今後取り上げてほしいテーマ

■企業■

- ・大企業だけでなく、中小企業の採用枠はどれくらいあるのか。
- ・技術者（職人）になりたいと思う人はいるのか？
- ・留学生、OG,OB、採用企業担当者を含めたグループディスカッション（業種別）
- ・外国人留学生採用の具体的な対応（就労ビザ等）
- ・就労ビザ取得のノウハウ
- ・就労ビザ、入社後の雇用期間等について
- ・介護ビザについて

- ・福祉の仕事について
- ・今後の国の考え方
- ・新しい在留資格について
- ・留学生の意見がもっと聞ける会
- ・トラブル事例とそれをどう解決したか。
- ・卒業生の転職活動支援状況について
- ・具体的な流れ（インターンシップから採用まで）
- ・雇用するにあたっての諸条件、待遇

■専門学校■

- ・企業人事部での採用後在留資格準備講習を合同ですることにより、相互間での意志の違いを理解したい。
- ・医療業界で活躍する留学生のこれから
- ・就業先の拡大、可能性について
- ・採用基準について（日本と留学生の違いはあるのか）
- ・留学生としてみているのか、それとも採用している人材の一人としてみているのかについて
- ・留学生採用後の離職率について
- ・日本語検定のもつ有効性や採用時における必要度について、ディスカッションおよびレクチャーをしていただきたい。
- ・在留資格の増加に伴う対応セミナー
- ・トークセッションの内容に応じて分科会に分けていろいろ聞ける内容だと質問や学生なども案内しやすい。

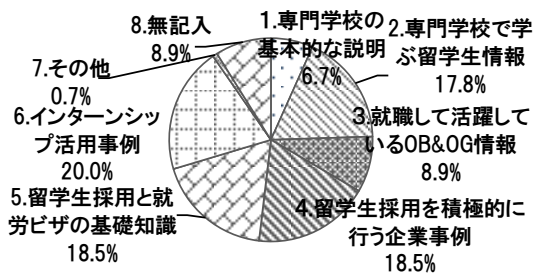
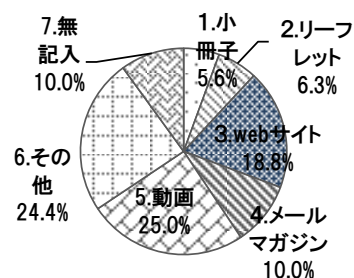
■団体無記入ほか■

- ・就労ビザの動向と可能性

6-1)企業の方へ 留学生情報の発信にはどのように媒体があればよいでしょうか？(複数回答可)

	合計	1.小冊子	2.リーフレット	3.webサイト	4.メールマガジン	5.動画	6.その他	7.無記入
数	160	9	10	30	16	40	39	16
%	100.1	5.6	6.3	18.8	10.0	25.0	24.4	10.0

※⑥その他の具体的な記載:記載なし



6-2)企業の方へ 1)の媒体にどのような情報があればよいですか？(複数回答可)

	合計	1.専門学校の基本的な説明	2.専門学校で学ぶ留学生情報	3.就職して活躍しているOB&OG情報	4.留学生採用を積極に行う企業事例	5.留学生採用と就労ビザの基礎知識	6.インターンシップ活用事例	7.その他	8.無記入
数	135	9	24	12	25	25	27	1	12
%	100.0	6.7	17.8	8.9	18.5	18.5	20.0	0.7	8.9

※ ※具体的な記載:

⑦雇用後の事務知識

6-3)企業の方へ 留学生の採用を考える場合、重視すべき項目は？(文末の数字は回答数です)

- ・日本語力4
- ・日本語力(N1以上)
- ・日本語がどのくらい習得できているか(ランク)
- ・日本語力(危険回避のための咄嗟の対応)
- ・語学力4
- ・社外の人間(お客様や業者の方々)と自然にやりとりができるような日本語能力
- ・コミュニケーション能力6
- ・社内コミュニケーション
- ・やる気3
- ・元気
- ・人柄5
- ・人間性2
- ・人物重視
- ・ストレス耐性
- ・謙虚さ
- ・明るさ
- ・前向きな姿勢
- ・積極性
- ・勤勉性
- ・人間性2
- ・真面目さ2
- ・技術力向上のためのまじめさ、熱意。
- ・学び
- ・仕事に対する目標、これから自分はどうしたいのか。
- ・学生にとって有益な就職となるか。
- ・キャリアビジョン・勤続年数
- ・採用後の勤務可能期間
- ・日本で永久的に働く予定かどうか？
- ・勤続年数
- ・面接対策
- ・日本や業界の習慣を尊重できるかどうか。
- ・日本の礼儀作法を理解できること。
- ・社内での理解(留学生に対する理解を深めさせることが課題です)
- ・留学生の生活環境
- ・日本人と変わりません。
- ・就労ビザ2
- ・就労ビザの基礎知識を身につける。
- ・宗教、徴兵制等日本人にはない諸問題をどのように対応しているか教えてほしい。

6-4)企業の方へ 留学生を採用するにあたり、ご興味がある国(文末の数字は回答数)

ベトナム14/ミャンマー7/中国7/台湾5/インドネシア4/タイ3/カンボジア2/マレーシア2/韓国2/フィリピン/ラオス/ロシア/フランス/インド/香港/モンゴル/欧米/東南アジア全般/アジア

- ・国籍は問わない。
- ・国地域へのこだわりはありません。現在も20か国以上のネイティブスタッフが活躍しています。
- ・インドネシアは、宗教的に配慮することがあるでしょうか。

平成30年度 文部科学省委託事業「専修学校グローバル化対応推進支援事業」
外国人留学生採用セミナー・交流会 アンケート 集計結果①企業

企業-1

実施日時:2018年11月7日(水)13:30~17:00

参加人数合計196名(企業89名、専門学校69名(うち留学生28名)、行政13名、ワーキング校17名、講演者8名)

アンケート回答数:企業等団体64件、未回答38名(企業等団体 参加人数89名、公務13名)

1.貴団体の業種(公務3票含む、専門学校、学生、無回答は除く)

	合計	1. 農業・林業	2. 漁業	3. 鉱業、採石業、砂利採取業	4. 建築業	5. 製造業	6. 電気・ガス・熱供給、水道業	7. 情報通信業	8. 運輸業、郵便業	9. 卸売、小売業	10. 金融、保険業
数	64	0	0	0	19	8	1	2	0	6	0
%	100.2	0.0	0.0	0.0	29.7	12.5	1.6	3.1	0.0	9.4	0.0

	11. 不動産業、物品賃貸業	12. 学術研究、専門・技術サービス業	13. 宿泊業、飲食サービス業	14. 生活関連サービス業、娯楽業	15. 医療	16. 福祉関係(社会福祉、介護)	17. 放送業、新聞、出版	18. 広告業	19. 流通	20. 教育、学習支援業
数	0	0	3	2	1	3	0	4	0	5
%	0.0	0.0	4.7	3.1	1.6	4.7	0.0	6.3	0.0	7.8

	21. 公務	22. その他複合サービス業	23. その他	24. 無記入ほか
数	3	1	4	2
%	4.7	1.6	6.3	3.1

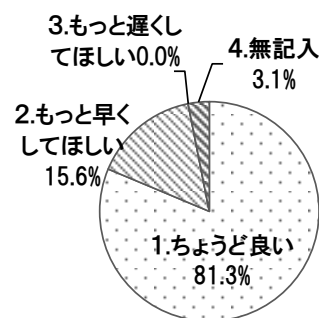
2-1)開催時期について

	合計	1.ちょうど良い	2.もっと早くしてほしい	3.もっと遅くしてほしい	4.無記入
数	64	52	10	0	2
%	100.0	81.3	15.6	0.0	3.1

※具体的な記載:

②2月1票、4月1票、6月1票、5月2票、7月1票、8月1票、9月3票

③月の中旬以降1票



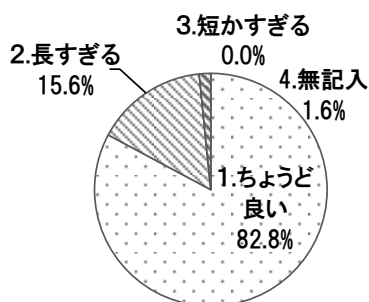
2-2)実施時間について

	合計	1.ちょうど良い	2.長すぎる	3.短かすぎる	4.無記入
数	64	53	10	0	1
%	100.0	82.8	15.6	0.0	1.6

※具体的な記載:

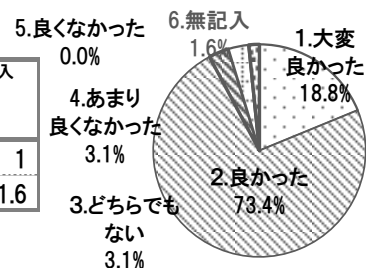
②1.5時間1票、2時間3票、3時間1票

③記載なし



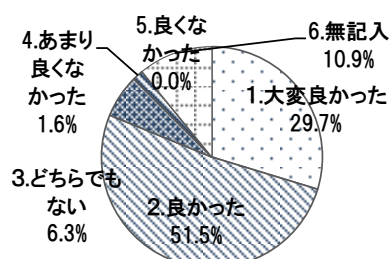
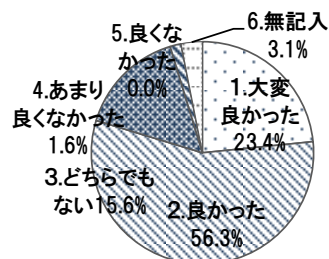
3-1)ご感想、ご意見 I 部<講演>「専門学校の留学生を採用する魅力とは」

	合計	1.大変良かった	2.良かった	3.どちらでもない	4.あまり良くなかった	5.良くなかった	6.無記入
数	64	12	47	2	2	0	1
%	100.0	18.8	73.4	3.1	3.1	0.0	1.6



3-2)ご感想、ご意見 II部<トークセッション>「日本企業に就職する留学生×専門学校教職員」

	合計	1.大変良かった	2.良かった	3.どちらでもない	4.あまり良くなかった	5.良くなかった	6.無記入
数	64	15	36	10	1	0	2
%	100.0	23.4	56.3	15.6	1.6	0.0	3.1

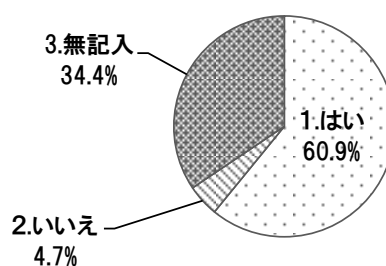
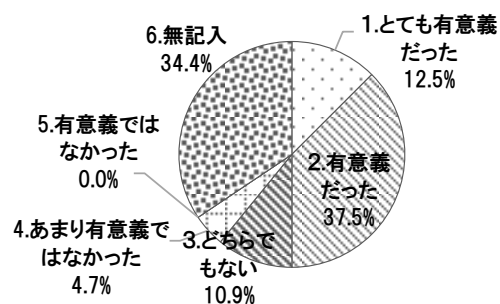


3-3)ご感想、ご意見 II部<トークセッション>「活躍する専門学校卒業生OB&OG×企業人事担当者」

	合計	1.大変良かった	2.良かった	3.どちらでもない	4.あまり良くなかった	5.良くなかった	6.無記入
数	64	19	33	4	1	0	7
%	100.0	29.7	51.5	6.3	1.6	0.0	10.9

4.情報交換会 十分な情報交換はできましたか？

	合計	1.とても有意義だった	2.有意義だった	3.どちらでもない	4.あまり有意義ではなかった	5.有意義ではなかった	6.無記入
数	64	8	24	7	3	0	22
%	100.0	12.5	37.5	10.9	4.7	0.0	34.4



5-2)今後の参加意向

	合計	1.はい	2.いいえ	3.無記入
数	64	39	3	22
%	100.0	60.9	4.7	34.4

5-1)本セミナー・交流会に対するご意見・ご要望
(文末の数字は、回答数)

※回答は、前述全体アンケートに掲載

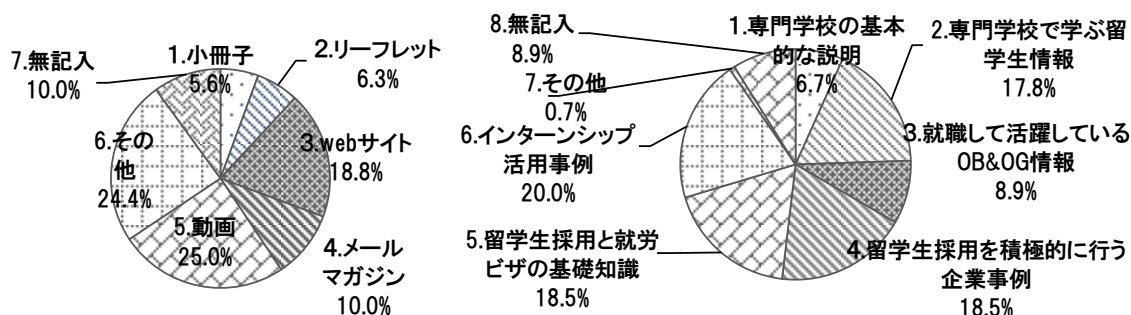
5-3)今後取り上げてほしいテーマ

※回答は、前述全体アンケートに掲載

6-1)企業の方へ 留学生情報の発信にはどのように媒体があればよいでしょうか？(複数回答可)

	合計	1.小冊子	2.リーフレット	3.webサイト	4.メールマガジン	5.動画	6.その他	7.無記入
数	160	9	10	30	16	40	39	16
%	100.1	5.6	6.3	18.8	10.0	25.0	24.4	10.0

※⑥その他の具体的な記載:記載なし



6-2)企業の方へ 1)の媒体にどのような情報があればよいですか？(複数回答可)

	合計	1.専門学校の基本的な説明	2.専門学校で学ぶ留学生情報	3.就職して活躍しているOB&OG情報	4.留学生採用を積極的に行う企業事例	5.留学生採用と就労ビザの基礎知識	6.インターンシップ活用事例	7.その他	8.無記入
数	135	9	24	12	25	25	27	1	12
%	100.0	6.7	17.8	8.9	18.5	18.5	20.0	0.7	8.9

※ ※具体的な記載:

⑦雇用後の事務知識

6-3)留学生の採用を考える場合、重視すべき項目は？(文末の数字は回答数です)

※回答は、前述全体アンケートに掲載

6-4)留学生を採用するにあたり、ご興味がある国(文末の数字は回答数です)

※回答は、前述全体アンケートに掲載

平成30年度 文部科学省委託事業「専修学校グローバル化対応推進支援事業」
外国人留学生採用セミナー・交流会 アンケート 集計結果②専門学校

専門学校-1

実施日時:2018年11月7日(水)13:30~17:00
アンケート回答数:専門学校27件、未回答42名(専門学校 参加人数69名)

アンケート回答数 専門学校27件

2-1)開催時期について

	合計	1.ちょうど良い	2.もっと早くしてほしい	3.もっと遅くしてほしい	4.無記入
数	27	23	4	0	0
%	100.0	85.2	14.8	0.0	0.0

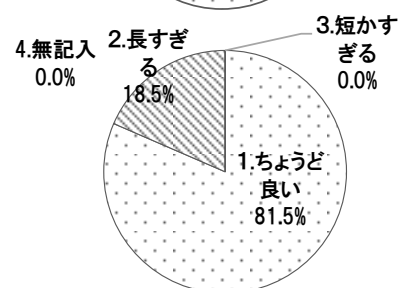
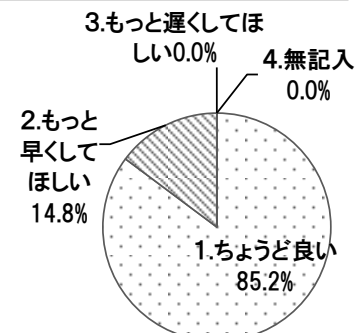
※具体的な記載:

②8~9月1票、4月1票、6月1票

③記載なし

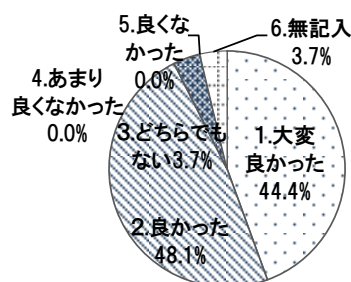
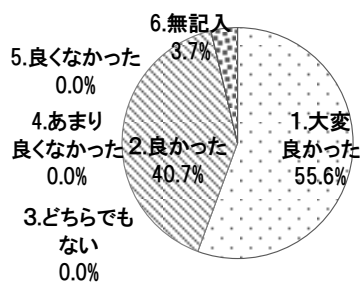
2-2)実施時間について

	合計	1.ちょうど良い	2.長すぎる	3.短かすぎる	4.無記入
数	27	22	5	0	0
%	100.0	81.5	18.5	0.0	0.0



3-1)ご感想、ご意見 I 部<講演>「専門学校の留学生を採用する魅力とは」

	合計	1.大変良かった	2.良かった	3.どちらでもない	4.あまり良くなかった	5.良くなかった	6.無記入
数	27	15	11	0	0	0	1
%	100.0	55.6	40.7	0.0	0.0	0.0	3.7

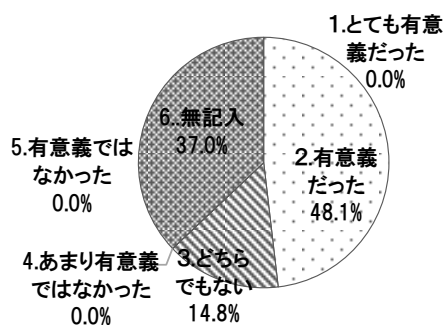
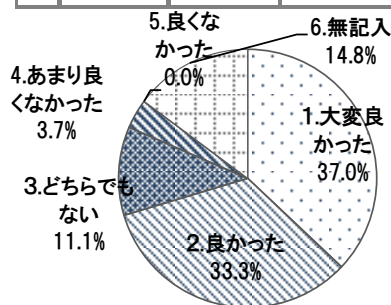


3-2)ご感想、ご意見 II 部<トークセッション>「日本企業に就職する留学生×専門学校教職員」

	合計	1.大変良かった	2.良かった	3.どちらでもない	4.あまり良くなかった	5.良くなかった	6.無記入
数	27	12	13	1	0	0	1
%	99.9	44.4	48.1	3.7	0.0	0.0	3.7

3-3)ご感想、ご意見 II部<トークセッション>「活躍する専門学校卒業生OB&OG×企業人事担当者」

	合計	1.大変良かった	2.良かった	3.どちらでもない	4.あまり良くなかった	5.良くなかった	6.無記入
数	27	10	9	3	1	0	4
%	99.9	37.0	33.3	11.1	3.7	0.0	14.8



4-1)情報交換会 十分な情報交換はできましたか？

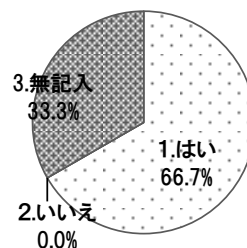
	合計	1.とても有意義だった	2.有意義だった	3.どちらでもない	4.あまり有意義ではなかった	5.有意義ではなかった	6.無記入
数	27	0	13	4	0	0	10
%	99.9	0.0	48.1	14.8	0.0	0.0	37.0

5-1)本セミナー・交流会に対するご意見・ご要望

※回答は前述全体アンケートに掲載

5-2)今後の参加意向

	合計	1.はい	2.いいえ	3.無記入
数	27	18	0	9
%	100.0	66.7	0.0	33.3



5-3)今後取り上げてほしいテーマ

※回答は前述全体アンケートに掲載

平成30年度 文部科学省委託事業「専修学校グローバル化対応推進支援事業」
外国人留学生採用セミナー・交流会 アンケート 集計結果③無記入他

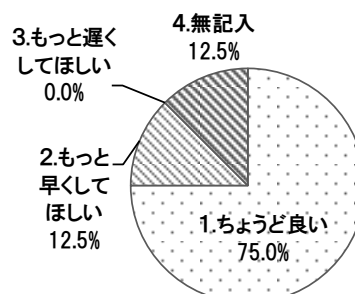
業種無-
1

実施日時:2018年11月7日(水)13:30~17:00
アンケート回答数:業種無記入8件(学生1名含む)

2-1)開催時期について

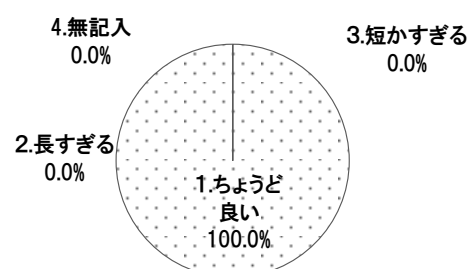
	合計	1.ちょうど良い	2.もっと早くしてほしい	3.もっと遅くしてほしい	4.無記入
数	8	6	1	0	1
%	100.0	75.0	12.5	0.0	12.5

※具体的な記載:
②6月1票
③記載なし



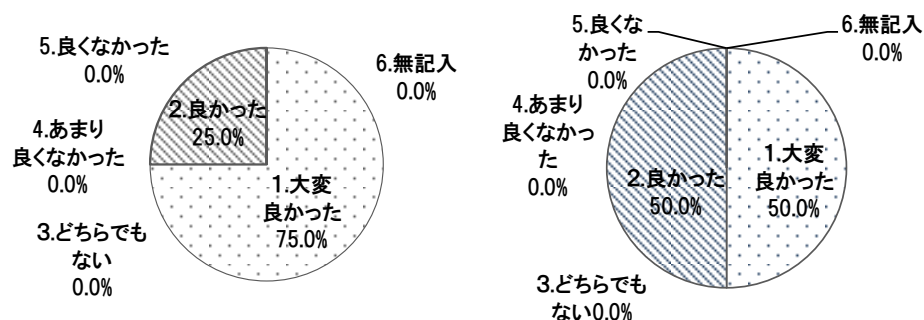
2-2)実施時間について

	合計	1.ちょうど良い	2.長すぎる	3.短かすぎる	4.無記入
数	8	8	0	0	0
%	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0



3-1)ご感想、ご意見 I 部<講演>「専門学校の留学生を採用する魅力とは」

	合計	1.大変良かった	2.良かった	3.どちらでもない	4.あまり良くなかった	5.良くなかった	6.無記入
数	8	6	2	0	0	0	0
%	100.0	75.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0

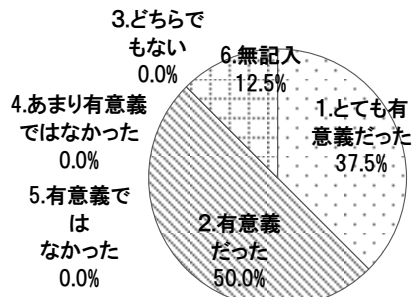
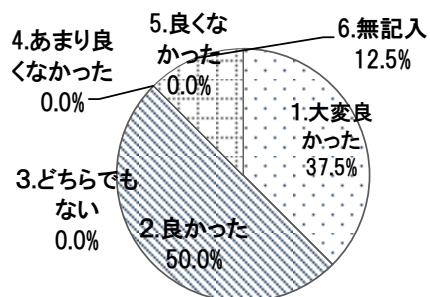


3-2)ご感想、ご意見 II 部<トークセッション>「日本企業に就職する留学生×専門学校教職員」

	合計	1.大変良かった	2.良かった	3.どちらでもない	4.あまり良くなかった	5.良くなかった	6.無記入
数	8	4	4	0	0	0	0
%	100.0	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0

3-3)ご感想、ご意見 II部<トークセッション>「活躍する専門学校卒業生OB&OG×企業人事担当者」

	合計	1.大変良かった	2.良かった	3.どちらでもない	4.あまり良くなかった	5.良くなかった	6.無記入
数	8	3	4	0	0	0	1
%	100.0	37.5	50.0	0.0	0.0	0.0	12.5



4-1)情報交換会 十分な情報交換はできましたか？

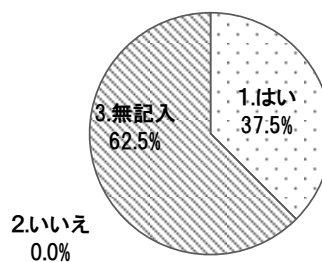
	合計	1.とても有意義だった	2.有意義だった	3.どちらでもない	4.あまり有意義ではなかった	5.有意義ではなかった	6.無記入
数	8	3	4	0	0	0	1
%	100.0	37.5	50.0	0.0	0.0	0.0	12.5

5-1)本セミナー・交流会に対するご意見・ご要望（文末の数字は、回答数）

※回答は前述全体アンケートに掲載

5-2)今後の参加意向

	合計	1.はい	2.いいえ	3.無記入
数	8	3	0	5
%	100.0	37.5	0.0	62.5



5-3)今後取り上げてほしいテーマ

※回答は前述全体アンケートに掲載

アンケート調査票

平成 30 年度 文科省委託事業「専修学校グローバル化対応推進支援事業」

外国人留学生採用セミナー・交流会

～企業と専門学校教職員、専門学校在籍の外国人留学生による交流会～

アンケート

本セミナーにご参加いただき、誠にありがとうございます。今後の事業の参考にさせていただきますので、ご感想をお聞かせください。ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

1. 貴団体の業種をお聞かせください。該当する業種に☑チェックを記入してください。

- ☐農業・林業 ☐漁業 ☐鉱業、採石業、砂利採取業 ☐建設業 ☐製造業
☐電気・ガス・熱供給・水道業 ☐情報通信業 ☐運輸業・郵便業 ☐卸売・小売業 ☐金融・保険業
☐不動産業・物品賃貸業 ☐学術研究、専門・技術サービス業 ☐宿泊業、飲食サービス業
☐生活関連サービス業、娯楽業 ☐医療 ☐福祉関係(社会福祉・介護) ☐放送業・新聞・出版
☐広告業
☐流通 ☐教育・学習支援業 ☐公務 ☐その他複合サービス業 ☐その他()
☐専門学校関係者

2. 本セミナーの開催時期、実施時間について、ご意見ご感想をお聞かせください。(いずれか1つを選択)

1) 開催時期について

- ☐①ちょうど良い ☐②もっと早くしてほしい(具体的に: __月頃) ☐③もっと遅くしてほしい(具体的に: __月頃)

2) 実施時間について

- ☐①ちょうど良い ☐②長すぎる(具体的に: __時間位ならよい) ☐③短すぎる(具体的に: __時間位ならよい)

3. 各プログラムについてご感想、ご意見をお聞かせください。(いずれか1つを選択)

1) <講演>「専門学校の留学生を採用する魅力とは」

- ☐①大変良かった ☐②良かった ☐③どちらでもない ☐④あまり良くなかった ☐⑤良くなかった

2) <トークセッション> 日本企業に就職する留学生×専門学校教職員

- ☐①大変良かった ☐②良かった ☐③どちらでもない ☐④あまり良くなかった ☐⑤良くなかった

3) <トークセッション> 活躍する専門学校留学生 OB&OG×企業人事担当者

- ☐①大変良かった ☐②良かった ☐③どちらでもない ☐④あまり良くなかった ☐⑤良くなかった

4. 情報交換会について、十分な情報交換等ができましたか。

- ☐①とても有意義だった ☐②有意義だった ☐③どちらでもない ☐④あまり有意義ではなかった ☐⑤有意義ではなかった

裏面へ続く→

1) 本日の交流会に関するご意見・ご要望がございましたら、ご記入ください。

--

2) 今後、本日と同様の交流会があれば参加したいと思いますか。 ☐①はい ☐②いいえ

3)今後取り上げてほしいテーマがございましたらお聞かせください。

--

6. 企業様にお伺いします。

今後も大専各では、企業様に『大阪で学ぶ・活躍する留学生情報』を発信続けて参ります。

参考として、今後どのような媒体及び情報があればよいのかご意見をください。

1)どのような媒体があればよいですか。(複数回答可)

- ☐①小冊子 ☐②リーフレット ☐③Web サイト ☐④メールマガジン ☐⑤動画
- ☐⑥その他()

2) 上記媒体にどのような情報があればよいですか。(複数回答可)

- ☐①専門学校の基本的な説明
 ☐②専門学校で学ぶ留学生情報
 ☐③就職して活躍している OB&OG 情報
- ☐④留学生採用を積極的に行う企業事例
 ☐⑤留学生採用と就労ビザの基礎知識
- ☐⑥インターンシップ活用事例
 ☐⑦その他()

3) 留学生の採用を考える場合、重視すべき項目は何でしょうか。

--

4) 今後、留学生を採用するにあたりご興味がある国をお聞かせください。

--

アンケートにご協力いただき、誠にありがとうございます。

一般社団法人 大阪府専修学校各種学校連合会(大専各)

※このアンケートによって提供いただいた個人情報に関して、当連合会の国際化事業及び情報提供以外の目的では使用いたしません。

3. その他取組み（TCE 財団受託事業との連携、大専各独自事業について）

大専各では、本受託事業以外に以下のような取組みを行った。

（1）職業教育・キャリア教育財団連携事業への連携プロジェクト

- 1）東南アジア 8 カ国との連携プロジェクト 招へい者の視察等受け入れ
- 2）東南アジア 8 カ国との連携プロジェクト シンポジウム

①本事業の目的

専門学校留学生数はここ数年飛躍的に増加しており、特にベトナムやネパールといった非漢字圏の学生が突出して増えている。

専門学校留学生の増加それ自体は歓迎すべきことであるが、入り口の視点からは、これまで留学生を受け入れてこなかった専門学校が新たに受け入れるケースも増え、留学生受け入れに学校が不慣れなことに起因する課題もあることから、全ての専門学校で適切な留学生受け入れの体制を確保すると、日本語学校や留学生送り出し国との連携が重要性を増している。出口の視点からは、専門学校留学生の多くは日本での就職を希望しており、同時にわが国の生産人口減少への対応策として外国人高度専門人材の育成も重要となってきた。

したがって、留学生受け入れに係る募集、専門学校入学から卒業、就職までの一貫した体制整備の取組みを推進することが急務である。具体的には、海外での留学希望者の掘り起こしと専門学校情報の提供、海外及びわが国の日本語教育機関に対する適切な専門学校情報の提供、入学後の在籍管理、生活指導、生活支援の充実、そして就職に至る一貫した受け入れプログラムを構築し、併せて各地域での留学生関連事業及び継続的な留学生受け入れ実態調査との連携の中で、情報共有を図るとともに共通する課題を抽出し、今後政策立案に資することが重要である。特に本年度は、事業 2 年目を迎え、昨年度事業の更なる継続的発展に尽力するものである。これらの事業を推進することにより、将来的には母国での専門人材育成支援につながるネットワーク構築や、専門学校留学生の卒業後のわが国での就職機会の拡大を政策的に目指し、専門学校における安定的な受け入れ体制の整備と、海外との連携の促進・強化を図ることを目的とする。

（一般財団法人職業教育・キャリア教育財団事業計画より抜粋）

②概要

平成 29 年度事業に引き続き、東南アジア各国の大学及び現地日本語教育機関の日本語教育関係者をわが国に招聘し、日本の専門学校制度の理解促進とネットワーク構築を図った。本年度は、特に受け入れ地域を設定（東京・大阪・広島・香川・福岡の 5 都府県）し、地域の専門学校視察や留学生採用企業との交流を行うことにより、ネットワークの構築を推進した。あわせて、専門学校教育と東南アジア各国との連携協力のあり方についてのシンポジウムを東京で開催するとともに、招聘者のヒアリングを行い、母国での専門学校理解促進の状況把握とネットワーク深化の活動を行った。

<実施日程> 平成30年11月5日（月）～9日（金）

代表機関：一般財団法人職業教育・キャリア教育財団

連携機関：公益社団法人東京都専修学校各種学校協会/一般社団法人大阪府専修学校各種学校連合会/
公益社団法人広島県専修学校各種学校連盟/一般社団法人香川県専修学校各種学校連合会/
一般社団法人福岡県専修学校各種学校協会

後援：全国専修学校各種学校総連合会

運営・事務局：株式会社アクセスリード/株式会社JTB京阪トラベル

ターゲット国： 東南アジア8カ国

ベトナム、インドネシア、マレーシア、カンボジア、フィリピン、ラオス、
タイ、ミャンマー

ターゲット分野： 全8分野

1) 東南アジア8カ国との連携プロジェクト 招へい者の視察等受け入れ

(大阪府) 受け入れ国：マレーシア・ミャンマー

【行程・視察先等】

11月5日（月）

上田安子服飾専門学校/大阪総合デザイン専門学校/大阪エンタテインメントデザイン専門学校

11月6日（火）

日本理工情報専門学校/日本メディカル福祉専門学校/日本コンピュータ専門学校

学校法人エール学園

11月7日（水）

修成建設専門学校/大専各主催「外国人留学生採用セミナー・交流会」参加

・視察風景



各専各も大阪と同様、視察を実施。

(広島県) 受け入れ国：ベトナム・カンボジア

視察先：介護老人福祉施設 IGL ナーシングホームシャレー/ I G L 医療福祉専門学校/
株式会社ジェイ・エム・エス三次工場/トリニティカレッジ広島医療福祉専門学校
広島酔心調理製菓専門学校/広島工業大学専門学校/広島精密工業(株)

(香川県) 受け入れ国：インドネシア・ラオス

視察先：穴吹デザインカレッジ/穴吹ビューティーカレッジ/あなぶきメディカルケア(株)
穴吹パティシエ福祉カレッジ/穴吹ビジネスカレッジ日本語学科/キッス調理技術専門学校
一般社団法人香川県専門学校各種学校連合会
四国医療福祉専門学校/ (財) かがわ産業支援財団/穴吹工科カレッジ

(福岡県) 受け入れ国：タイ・フィリピン

視察先：志賀島休暇村/中村調理製菓専門学校/中村国際ホテル専門学校/
専門学校麻生工科自動車大学校/社会福祉法人敬愛園 福岡介護福祉専門学校
アドベンチャーホールディングス株式会社/

(東京都) 受け入れ国：全 8 か国

視察先：日本外国語専門学校/日本電子専門学校
「日本語教育・職業教育国際シンポジウム」参加

2) 東南アジア 8 カ国との連携プロジェクト シンポジウム

～東南アジア 8 か国との連携プロジェクト～ 日本語教育・職業教育国際シンポジウム

日時：平成 30 年 11 月 9 日 (金) 13:30～17:00

会場：A P 市ヶ谷 (東京都千代田区五番町 1-10 市ヶ谷大郷ビル)

主催：一般財団法人職業教育・キャリア教育財団

協力：公益社団法人東京都専修学校各種学校協会

一般社団法人大阪府専修学校各種学校連合会

公益社団法人広島県専修学校各種学校連盟

一般社団法人香川県専修学校各種学校連合会

一般社団法人福岡県専修学校各種学校協会

後援：全国専修学校各種学校総連合会

プログラム：

① 招へい者紹介

インドネシア、カンボジア、タイ、フィリピン、ベトナム、マレーシア、ミャンマー、ラオス
で日本語教育に携わる大学・日本語教育機関教員 8 名、学生 8 名 (計 16 名)

② 学生ゲストによる、専門学校視察の感想

③ パネルディスカッション「各国の日本語教育現況と専門学校教育への期待」

総出席者数： 153 名

(海外招聘者 16 名/官公庁・団体・関連機関 15 名/専門学校 62 名/日本語教育機関 41 名/
企業 19 名)

(2) 大専各独自事業 外国人留学生のための出前授業

出前授業は、大専各の独自事業として日本語教育機関向けに行っている取組みで平成 24 年度より毎年実施。平成 29 年度は、日本語教育機関に在籍する 711 名の留学生に出前授業を体験していただき、専門学校の職業教育や進路などを直接 PR してきた。

平成 30 年度は、大専各の留学生支援サイト上に出前授業の閲覧や検索、絞り込みなどの機能を追加。今後さらに利便性を高め、日本語教育機関に対して専門学校職業教育の普及に努める。

**大専各
外国人留学生
のための
出前授業**
2018

外国人留学生のための出前授業とは？

本プログラムは、日本語学校の外国人留学生に、専門学校の職業教育を知っていただくための体験授業です。
専門学校の授業を「出前」という形で体験いただくことができれば、日本語学校が利用しやすい内容となっています。
また、短期留学プログラムの学生を対象とした体験イベントや、専門学校の入学準備教育カリキュラムとしての実施も可能です。
さらには留学生が進路検討をするための体験授業として、幅広い留学生層の日本語教育・交流の機会としてお役立てください。

出前授業を受けることができる対象学校エリア※1

大阪、京都、兵庫、滋賀、奈良、和歌山

※1 上記を原則とする。ただし、対象エリア内でも実施できない場合がございますので、各専門学校にお問い合わせください。

実施期間

2019年3月まで

※期間を越えて実施される場合は、各専門学校にご確認ください。

出前授業に係る費用※2

出前授業実施に係る費用は専門学校負担のため、日本語学校のご負担にはございません。
※2 ただし、授業実施に際しての材料費が各費になる際、日本語学校に負担いただく場合がございます。実施前に必ずご確認ください。

申込方法

①日本語教育機関御担当者様が、実施を希望する出前授業の専門学校御担当者に直接お電話にてご連絡・お申し込みください。
②出前授業内容、実施日等の条件を同校で確認→出前授業依頼決定。
③出前授業依頼内容は、メール、FAX等の書面にて専門学校へご連絡ください。
※3 本紙10ページの「依頼内容確認書」をご活用ください。
「依頼内容確認書」使用は必須ではありません。あくまでトラブル防止のために書面での確認をお願いいたします。

お願い・注意事項

日本語学校地域により実施できない場合がございますので、希望校にご確認ください。

出前授業の申込先

出前授業実施校の御担当者(本冊子に記載している担当者・連絡先)

出前授業パンフレット 発行元

一般社団法人大阪府専修学校各専学校連合会(連絡先は、裏表紙に記載)

授業内容から探す

【出前授業内容一覧(表1)の12に該当】

授業内容	掲載No.	授業内容	掲載No.
エール学園	34, 39	大阪ビジネスカレッジ専門学校	14, 37, 40
ウェールー・ジュニア専門学校	22, 23	大阪文化芸術専門学校	45, 46
上田女子服飾専門学校	44	大阪服飾専門学校	30
大阪アニメーション専門学校	48, 58	大阪YMCA国際専門学校	38, 42
大阪あべの建築専門学校	26	近畿社会福祉専門学校	31, 32, 33
大阪あべの建築専門学校	24	専成建設専門学校	8, 12, 15
大阪船元専門学校	35, 41, 47	大阪船員技術専門学校	17
大阪キャリアー・製菓調理専門学校	25, 27, 28	海風福祉専門学校	1, 3, 56
大阪工業技術専門学校	5, 7, 13	専門学校コンプレックス・デザイン専門学校	6, 43
大阪社会福祉専門学校	29	中央工学校OSAKA	9, 10, 11
大阪総合デザイン専門学校	49, 50, 54	日本コンピュータ専門学校	4, 53, 57
大阪デザイナー専門学校	2, 51, 52, 55	ビジュアルアート専門学校	59, 60, 61
大阪バイオメディカル専門学校	36, 62	森ノ宮医療専門学校	20, 21
大阪ハイテクノロジー専門学校	16, 18, 19		

出前授業内容一覧 No. 12 × 11

学校名	授業内容	掲載No.
1 海風福祉専門学校	福祉・介護・福祉・福祉	1, 3, 56
2 大阪デザイナー専門学校	デザイン・グラフィック・デザイン	2, 51, 52, 55
3 海風福祉専門学校	福祉・介護・福祉・福祉	1, 3, 56
4 日本コンピュータ専門学校	コンピュータ・システム・システム	4, 53, 57
5 大阪工業技術専門学校	工業・技術・工業・技術	5, 7, 13
6 専門学校コンプレックス・デザイン専門学校	デザイン・グラフィック・デザイン	6, 43
7 大阪工業技術専門学校	工業・技術・工業・技術	5, 7, 13
8 専成建設専門学校	建設・建築・建設・建築	8, 12, 15
9 中央工学校OSAKA	工業・技術・工業・技術	9, 10, 11
10 中央工学校OSAKA	工業・技術・工業・技術	9, 10, 11
11 中央工学校OSAKA	工業・技術・工業・技術	9, 10, 11

出前授業内容一覧 No. 12 × 22

No. 23 × 33

大専各 外国人留学生のための出前授業 2018 依頼内容確認書

学校名(日本語教育機関)

記入者氏名

項目	記入欄
1. 依頼日	2019 年 月 日
2. 出前授業実施校 専門学校名	① 専門学校名: TEL: ② 担当者名:
3. 出前授業内容	③ 依頼内容: ④ 依頼内容: ⑤ 依頼内容:
4. 実施希望	⑥ 実施希望: ⑦ 実施希望: ⑧ 実施希望:
5. 実施希望	⑨ 実施希望: ⑩ 実施希望: ⑪ 実施希望:
6. 日本語学校・日本語学校に所属する	⑫ 日本語学校: TEL: ⑬ 日本語学校: E-mail: ⑭ 日本語学校: FAX:
7. 依頼内容確認書に添付する	⑮ 依頼内容確認書: ⑯ 依頼内容確認書: ⑰ 依頼内容確認書:

※ 本表は依頼内容確認書としてご活用ください。但し、依頼内容確認書は、専門学校御担当者へ送付してください。トランスミットした本表を印刷していただきます。

4.事業実施に伴う成果物

(1) 広報事業

1) 留学生支援サイト コンテンツ拡充と運営

▶2018年10月1日より 留学生支援サイト <https://study-osaka.com/>をリニューアル公開。計画したコンテンツはすべてリニューアルしたサイトに格納済みである。

補足として、

- ・専門学校MOVIE（動画コンテンツ） 106動画を掲載（11/17現在）
- ・働く・活躍する卒業生 71名を掲載（11/17現在）

▶外部リンク、広告の掲載協力をいただいた内容は以下の通りである。

- ①大阪観光局「大阪観光案内公式サイト」：<https://osaka-info.jp/page/learning-trip-to-japan>
- ②日本教育基盤財団ホームページ：<http://j-study.org/ja/home/>
- ③日本教育基盤財団 facebook：https://www.facebook.com/jes.vietnam.japan/?ref=page_internal
- ④(株)凡人社：「日本語教材リスト 2018-2019」大専各リニューアルサイト紹介広告(冊子の表3に掲載)

2) 留学生支援サイトへの誘引ツールの制作・配布

▶2018年10月 留学生支援サイト誘引ツールとして

①留学生採用検討企業向け 5,000部

②日本語教育機関・進路指導向け 5,000部 が新規制作・印刷された。

留学生採用検討企業向け誘引ツールは、大商、関経連などの協力を得て配布した。また日本語教育機関・進路指導向けは、日本語学校660校を中心に配布完了している。

(2) 研修・交流事業

1) 日本語教育機関との交流会

▶「日本語教育機関向け職業教育理解セミナー」実施時のアンケート結果（33名分）を纏めた報告書を作成し、その成果を広く普及させることを目的として、各地域の専修学校団体や企業、日本語教育機関団体へ周知する。

2) 専門学校教職員向けの研修会

▶「留学生担当者向け研修会」実施時のアンケート結果（80名分）を纏めた報告書を作成し、その成果を広く普及させることを目的として、各地域の専修学校団体や企業、日本語教育機関団体へ周知する。

3) 外国人留学生採用（検討している）企業との交流会

▶「外国人留学生採用セミナー&交流会」実施時のアンケート結果（99名分）を纏めた報告書を作成し、その成果を広く普及させることを目的として、各地域の専修学校団体や企業、日本語教育機関団体へ周知する。

5.平成 31 年度実施予定の取組みについて

事業としては 3 年目となる。以下の取組みを計画する。

(1) 広報事業

1) 留学生支援サイトの運営（継続）

さらなるポータルサイト化を図る。

- ・ 受入れ校一覧情報の各校更新化
- ・ 動画掲載数の向上
- ・ 卒業生情報の掲載数の向上
- ・ 出前授業の新年度情報を更新と申込み機能の開始
- ・ ビザに関する情報更新 など

2) 企業向け 大専各留学生支援サイトの誘引ツール

誘引ツールとして魅力発見 BOOK2020 の新規制作～配布

3) 日本語教育機関向け 大専各留学生支援サイトの誘引ツール

誘引ツールの増刷＋情報カード（近畿版）の制作、～セット配布

(2) 研修・交流事業

1) 「留学生担当者向け研修会」

2) 「企業向け 留学生採用企業交流会」

3) 「日本語教育機関向け職業教育理解セミナー」

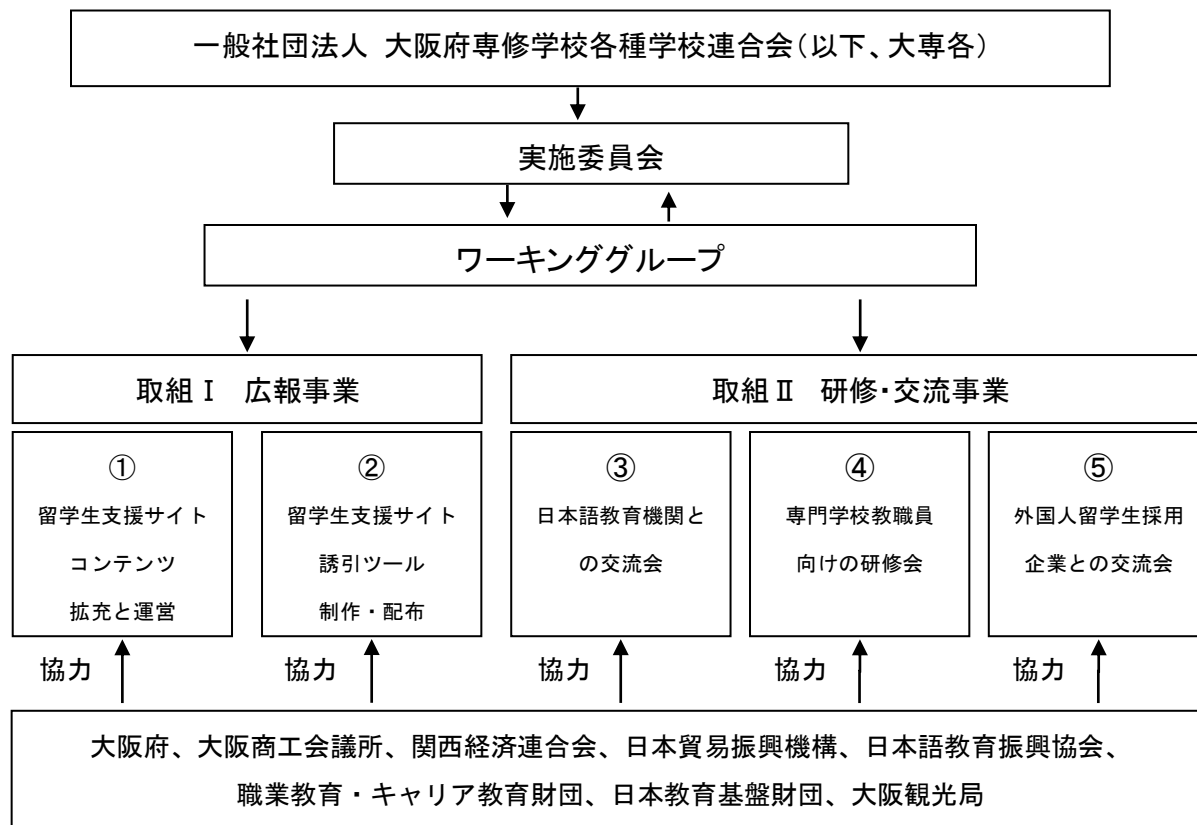
(3) その他

1) 成果報告書の作成

2) 成果報告会の開催

6.事業実施体制

①事業実施に係る連携体制



②実施委員会

	氏名	所属・役職
1	清水 尚道	大阪府専修学校各種学校連合会 理事長 森ノ宮医療学園専門学校 理事長
2	鱧谷 貴	大阪商工会議所人材開発部副参事
3	曾根 一郎	日本貿易振興機構（JETRO）大阪本部長
4	御手洗 英樹	大阪府府民文化部都市魅力創造局国際課 総括補佐
5	富永 桂多	大阪府専修学校各種学校連合会 留学生委員会担当副理事長 関西外語専門学校 理事長
6	上田 哲也	大阪府専修学校各種学校連合会 留学生委員会委員長 大阪エンタテインメントデザイン専門学校 理事長
7	山下 裕貴	大阪府専修学校各種学校連合会 留学生委員会副委員長 修成建設専門学校 理事長
8	平岡 憲人	清風情報工科学院 校長
9	長谷川 恵一	エール学園 理事長
10	瓶井 修	日本メディカル福祉専門学校 校長
11	佐藤 裕幸	大阪 YMCA 国際専門学校 校長
12	木村 泰一	ECC 国際外語専門学校 留学生センター長
13	福井 要	大手前栄養製菓学院専門学校 理事長
14	吉岡 健一	大阪コミュニティワーカー専門学校 校長

③ワーキンググループ

	氏名	所属・役職
1	上田 哲也	大阪府専修学校各種学校連合会 留学生委員会委員長 大阪エンタテインメントデザイン専門学校 理事長
2	山下 裕貴	大阪府専修学校各種学校連合会 留学生委員会副委員長 修成建設専門学校 理事長
3	長谷川 恵一	エール学園 理事長
4	萩原 大作	エール学園 理事 校長
5	崎村 真	エール学園 理事 本部長
6	津川 龍一	大阪エンタテインメントデザイン専門学校 学生サポート促進部 次長
7	平岡 憲人	清風情報工科学院 校長
8	古畑 和彦	清風情報工科学院 留学生広報部長
9	瓶井 修	日本メディカル福祉専門学校 校長
10	瓶井 剛	日本メディカル福祉専門学校 理事長
11	富永 桂多	関西外語専門学校 理事長
12	木村 泰一	ECC 留学生センター センター長
13	松野 弘美	(学)トラベルジャーナル学園 広報部 広報課 主査
14	小島 賢久	森ノ宮医療学園専門学校 森ノ宮医療大学 教授
15	浜野 哲二	大阪工業技術専門学校 学園事務局部長
16	中山 羊奈	大阪 YWCA 専門学校 校長
17	望月 温	大阪 YMCA 国際専門学校 語学・ビジネス専門課程 学科長
18	鈴木 えみ	大阪 YMCA 国際専門学校 留学生事業部グループ長 海外募集責任者
19	柴田 聖子	大阪バイオメディカル専門学校 理事
20	岡田 智幸	近畿社会福祉専門学校 留学生担当責任者 医療法人健和会 奈良東病院 事務局長・本部事務部長
21	桒 豪司	近畿社会福祉専門学校 校長

④事業実施協力機関

事業実施協力機関
大阪府
一般財団法人職業教育・キャリア教育財団
日本語教育振興協会
大阪商工会議所
関西経済連合会
日本教育基盤財団
日本貿易振興機構(JETRO)大阪
大阪観光局
株式会社アクセスリード/株式会社凡人社/株式会社 WAVE

留学生の専門学校進学情報が満載!!

留学生支援サイト リニューアル!



専門学校
について
知りたい!

留学生の
就職って?

「出前授業」
って何?

留学生が
活躍している
業界は?

大専各留学生支援サイトへ今すぐアクセス!

<https://study-osaka.com>

大専各 留学生 検索





一般社団法人 大阪府専修学校各種学校連合会

〒534-0026 大阪市都島区網島町6番20号 大阪私学会館1F

TEL:06-6352-0048 FAX:06-6352-7553

平成 30 年度文部科学省委託事業「専修学校グローバル化対応推進支援事業」

各地域における外国人留学生の戦略的受入れに向けた体制整備

大阪型専修学校グローバル化対応推進事業 2018

成果報告書

発行日 平成 31 年 2 月 第 1 版

受 託 一般社団法人大阪府専修学校各種学校連合会

住 所 〒534-0026 大阪市都島区網島町 6 番 20 号大阪私学教育文化会館内

TEL06-6352-0048 FAX06-6352-7553

大専各サイト <http://www.daisenkaku.or.jp/>

大専各留学生支援サイト <https://study-osaka.com/>

